滿洲日報
九月十三日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村本武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社



# 近づく聯盟總會とわが當局の方針

## 依然反日的論議宣傳を見ば 斷乎列國の蒙を啓く

【東京十三日發國通】來る二十五日壽府に開會される聯盟總會には帝國代表を出席せしめざることは勿論なるが日本が飽く迄諸國と友好關係を保持し世界平和に貢献せんとするにあることは聯盟脱退に際して天皇陛下より賜はつた御詔書により充分中外に闡明されてゐるところで若し壽府に於て反日的論議乃至宣傳が行はれる時は公式の席上これを辯駁する機會を持たず徒らに乘ぜられ苦境に立つにいたるやも測られざるに鑑み我が外務省では内田外相、重光次官、東郷歐米局長その他關係局部長等と鳩首協議を進めた結果壽府には伊藤述史氏及び駐白大使館參事官横山正幸氏等を出張せしめ各國の動向を注視せしめると共に若し日本の正當なる對滿政策乃至諸般の國策に對し依然たる認識不足の謬見を流布し日本を誣ふることある場合はその都度當該國代表者と個別的に會見せしめ斷乎としてその蒙を啓き併せて帝國の方針を充分理解せしめる様努力することを決議し直にこの旨を十二日午後在壽府聯盟の帝國事務局次長伊藤述史氏宛に訓電した

# 陸海兩相の出動で國策樹立問題緊張

## 豫算編成前に決定か

【東京十三日發國通】國策樹立問題は荒木陸相が軍部に於いて研究した非常時打開の國策を提げて乘出すに至り俄然緊張を呈するに至つた、即ち政府としては内外の情勢並に農村の現狀を始め各般の情勢は政府が折角各政黨貴族院の支持を得て國論を統一し國策を

**遂行** し得る様になつたに拘らず徒らに手を拱いて居ては又復人心を不安ならしめる惧れあるので劃期的國策を樹立しこれが遂行の必要に迫られてゐた際であり陸相の國策樹立の提議は重大なる衝動を與へるに至つた、即ち陸相は過般齋藤首相に國策樹立に就いて進言し更に去る九日高橋藏相と會見した外、内田外相代理として重光次官と重要協議を遂げて居り十二日の如きは齋藤首相、大角海相、後藤農相とそれ〲會見、國策樹立に關して重要協議を遂げ更に首相は山本内相と

**協議** を重ね藏相も首相と來年度豫算編成に先立ち國策樹立に關し重要協議を遂げ更に大角海相は一九三六年のロンドン、ワシントン兩條約改訂期を中心とし國防國策を始め思想、教育、經濟、財政の諸問題に就ても重要協議する等國策樹立問題は極度の緊張を加へ閣僚の往來頻繁に行はれるに至つたが荒木陸相は他の閣僚とも會見諒解を得た上閣議に國策を提議、廟議を決定し確固たる國策を樹立せんとして居り更に國際問題を中心とし各閣僚の

**往來** は更に頻發に行はれることゝなるであらうが首相も豫算編成に先立つて閣議で政府が遂行すべき國策を決定、それに依つて豫算の編成を行はんとしてゐるから何等かの具體案を得ることゝなるものと觀られこの成行きは注目されてゐる

# 第二次補充計畫完成に邁進

## 大角海相、高橋藏相を訪問 國策樹立の必要力說

【東京十三日發國通】大角海相は十二日午後三時半高橋藏相を訪問し海軍側から見た世界の情勢を說明し米國は四億弗を投じて合計三十七隻の建艦に着手すると共に我臺灣の對岸支那沿岸に航空密約を結んで我國を威嚇するが如き態度で臨んでゐる、英國亦建艦計畫を樹立し各植民地に於ける日本商品の排斥は甚しい、加ふるに過般のロンドンに於ける經濟會議の決裂から各國は國家主義に轉じ實力の養成に汲々としてゐる、我國としては聯盟脱退の通告を發する時既に覺悟を決した、海軍としては飽迄第二次補充計畫の完成に邁進する次第であるとその必要を力說したるに對し藏相もその意のあるところを諒とし自分は原内閣時代海軍からは八八艦隊の計畫、陸軍からは兵備改善費の尨大なる豫算を突附けられ田中義一陸相、加藤友三郎海相から數回強硬なる談判を受けた、然し結局は陸相の讓歩で先づ海軍の八八艦隊計畫を樹立したとの昔話を持出して陸海の協調と讓歩を暗示し、種々財政狀態を說明したが大角海相は重ねて來るべき一九三五年、一九三六年は我國の危險線である、今日に於いてそれに對する準備を怠らば由々しき一大事であると強硬に海軍の主張を繰返し國防國策樹立の必要を力說一時間餘に亘り意見の交換を行つた

## 大角海相語る

【東京十三日發國通】大角海相は高橋藏相との會見後語る
藏相との會見では先づ海軍から見た世界の大勢を說き第二次補充計畫の必要を力說したが數字には觸れなかつた、藏相もよく解つて呉れたと思ふ、これから何度も會見することゝならう、藏相からは八八艦隊計畫當時の昔話が出た、兎に角我が國としては一九三五年頃が危險だからそれに對する用意が一番必要である

# 陸相、藏相を說く

荒木陸相は九日午前九時半二ケ月靜養後久し振りに歸京官邸に入つた高橋藏相を訪問、三時間半の長時間に亘り重要會談を遂げた、同會見に於て荒木陸相は藏相の病後經過を見舞つた後、わが國として確乎不動の國策を樹立して難局打開に直進せねばならぬとて廣範圍の問題につき意見の開陳を行つた【寫眞は會見を終へた兩相(於藏相官邸)】

# 米穀生産制限來議會提出

## 生産額の一割を制限

【東京十三日發國通】農村焦眉の問題として米價問題は本年の豐作氣構へと一千餘萬石に達する過剩米等からその對策を誤らんか昭和五年における豐作飢饉の憂ひなしとせず、農林當局では大童となつてこれが對策考究中であるが後藤農相が最近内地並に植民地平等に米穀生産制限實施に就き愼重なる考慮を重ねつゝあることは大いに注目に値する、即ち農相の企圖するところは過剩米を減少し米穀安定を策する爲めには現在の半年生産額の統一割即ち六、七百萬石の作付反別に依り生産制限を行ふを必要と認め目下これが法案を立案中で閣議の承認を求め來議會に提出せんとする意向である

## 支那駐伊公使

【東京特電十三日發】南京來電に依れば國民政府は駐獨公使兼駐奧公使たる劉文島をイタリー駐劄公使に任命した

# 竹田宮恒徳王殿下妃殿下御内定

## 三條公の二女光子姫

【東京十三日發國通】目下騎兵第一聯隊に御勤務中の陸軍騎兵中尉竹田宮恒徳王殿下にはこの程目出度く御配偶者が御内定になつた、妃殿下に御内定の方は維新の元勳故三條實美公の令孫に當る宮内省掌典長三條公輝公二女光子姫(一七)で御婚儀は明年擧げさせらるゝ模様、尚宮家では姫宮禮子女王殿下にもこの秋佐野常羽伯嗣子常光氏に御降嫁遊ばすことゝなつて居り重なる御慶びを迎へさせらるゝ譯である

# 英の對日滿態度平靜を持續

## 加藤參事官歸朝談

ロンドン大使館參事官加藤外松氏は賜暇休暇でシベリア經由にて歸國の途中新京に二日滯在後奉天を經て來連、十三日出帆のうすりい丸に夫人同伴乘船したが船中にて語る

英國に於て反日反滿の對日惡感情を抱いてゐるのは一部煽動家とこれに煽動され滿洲の實情も何もわからぬ人民だけであつて政府筋は滿洲事變當時から平靜な態度を持續し日印會商、關稅問題等が云々されてゐるなほ靜觀的態度を出でるものではない、それよりも

**今日も** 英國は今領土内に起つた種々の問題に惱まされて居り、對日滿問題にこれ以上の注意を拂ふ餘裕をもたない、巷間喧傳される所の噂は只噂に過ぎないだらう、公私人としてぼつ〱滿洲視察に來てゐるやうだが英國にも今大分資本は遊んでゐるし金利は安く又他所でこげついた資本も相當ある見込みだから、滿洲國の基礎が確立され、産業も好調に發展する徴候が廣く紹介されるにつれ追々投資者もあらはれて來るだらう、シムラ會商は一九〇四年に締結された日印通商條約が今年十月十日で期限が切れるから現在數億圓もある日印貿易を無規約のまゝ續行することは出來ないから日印兩國の希望を檢討し通商關稅の協定をなさんとするもので、關稅引上等とは別問題であり日英間には何等の

**交渉も** 起らぬものである、これが日印條約となれば又英國政府の許可なくしては出來ないが、英國政府は印度の財政、關稅等には干渉することは出來ないことになつてゐるからこの協定には傍觀的態度をとるであらう

因に同氏は約二ケ月滯京後再び英京に引き返すが今度は代理大使として赴任するものと觀測されてゐる(寫眞は加藤氏)

# 附屬地行政權移管時期でなからう

## 滿鐵關係方面の意向

遠藤總務廳長が來連の途次車中において語りたる事より久しく忘れられてゐた同問題が再び注意を惹くに至つたが、滿鐵社内の關係方面では

地方部移管問題は昨年あれまで論議した結果實現しなかつたもので、當時移管を不可能とした事情は今なほ殘つて居り、滿洲國も單純に年々一千三、四百萬圓を要する地方經營を引受けるとは思へない、殊に一億八千萬圓に達する地方施設を如何に滿鐵に賠償するかの問題もあり若し地方經營移管問題が再燃すればそれは滿洲全體の經濟及び行政機構を改める時だらう

さてたび副總裁との會見においても本問題が出ても經過を聽く程度に過ぎぬと觀てゐる

## 何も話さぬ 遠藤廳長滿鐵を訪問

滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は豫定のごとく新任挨拶のため十三日午前十時十五分關口秘書官を伴つて滿鐵本社を訪問、重役應接室にて八田副總裁以下在社各重役と會談し十一時辭去したが、會談後滿鐵記者團と會見左の如く語つた

今日はほんの挨拶と雜談だけで大正六年に來滿した時の失敗談などをしてゐる裡に田代憲兵司令官が見えられたので辭去した別に滿鐵の近情を聞くこともしなかつたし又地方經營移管問題などについても觸れなかつた、明日も亦會ふ約束にしてゐるがその時話が出るかどうかそれもまだわからない

# 國線と滿鐵との直通手續を統一

## 十月一日から實施

滿鐵では今春來鐵路總局管下各鐵道との間に貨車の直通運轉を行つてゐるが、從來の貨車直通手續は各路局によつてその規定を異にし種々不便の點があつたため今回これの統一的規定を制定し、更に今後北鮮鐵道その他の隣接鐵道との直通についてもそのまゝの規定を適用し得るやう手續を改正、來る十月一日から實施する旨を發表した、新直通手續の主要なる點左の如し

一、本手續は從來各鐵路局毎に暫行的取極のあつたのを統一し鐵路總局を一單位とし相互に直通し得ることゝした

一、他線所屬車は原則として往路の徑路に由り順路使用または空車で返送すべきことを定め貨車所屬線着貨物運送のためには他の方向にも廻送することを認めた

一、迎車は隣接線に對してのみ廻入し得ることゝした

一、本手續は他日國線以外の他線と直通開始することありとするもその場合關係線を追加すれば足る如く制定した

## 人事

▲大谷紙子裏方(本派本願寺)十三日入港ばいかる丸にて來連
▲中神文雄氏(裏方隨行)同上
▲長野章子氏(同)同上
▲野村榮三郎氏(同)同上
▲小野寺直助氏(九大醫學部教授)同上
▲的場信次郎氏(比島木材會社取締役)同上
▲川端駿吾氏(久保田鐵工所技師)同上
▲高梨憲治氏(栗本鐵工所社員)同上
▲馬淵政太郎氏(平松商店專務取締役)同上
▲ティヤー氏(神戸駐在英國副領事)同上
▲幸村鍵一郎氏(歩兵中尉)同上
▲小田原大造氏(隅田川精鐵所常務取締役)同上
▲林博太郎伯(滿鐵總裁)十三日出帆うすりい丸にて上京
▲西脇豐造氏(總裁秘書役)同上
▲島崎秘書係 同上
▲加藤外松氏(駐英大使館參事官)同上
▲板倉眞五氏(滿鐵總務部文書係)同上
▲大井清一氏(帝大教授工博)同上
▲有馬邊氏(大連市議)同上
▲コチエトフ氏(東京駐在ソ聯大使館參事官)同上
▲井崎於菟彦氏(歩兵少佐)十三日入港ばいかる丸にて來連
▲天中軒雲月孃一行十四名 同上
▲奈良橋茂三郎氏(大阪商船調度課長)十三日出帆うすりい丸にて内地へ

◇巨星頻に動いて、國策樹立いよ〱本舞臺へ。
◇國民期待の眼、わが要人らの一擧一動に集まる。
◇聯盟總會近づく、ホウまだそんなものがあつたかね。
◇隣村の井戸端會議、今度は果して何を評議する。
◇本莊繁を拉致するやうでは、匪賊も認識不足だな。
◇また一つ、秋田雨雀氏轉向。名は體を現す哀れさ。

# 滿蒙素描 (19)

文並に畫

「まア、せいぐ稼ぎたまへよ」

私はさう云つて、このカフエーを出た。そして、内地人の大きな會社や支店を二三、訪問して見やうとも考へたが、それはやめにした。訪問して見て何うする――大連は豆粕と大豆を下痢する港でしかない。何の生産力も持たないところでないかと氣がついたからであつた。

私はホテルへ、それでも、午後三時に歸つた。それまで、たゞ、足にまかせて歩き廻つた。

誰れも、内地人に會はずに、一人で歩き廻つて、内地人の姿を見て歩くことが一番いゝ氣がした。

大連はどの築港。市街の立派さを持つてゐながら、内地人の多くはお互の懷ばかり狙うて生きつゞけてゐる。

これが大連の姿だ。

外に、どんな姿があるといふのか?

私の見方が足らない所爲かも知れないといふのなら謝りもしやう。二つや三つの製造會社があつたにしろ、それを大連の全貌とどうして云ふことができる。

夜になつて來た。

私は、その夜の大連を知る必要があつたので、日本語のわかる車夫を、ホテルから傭入れてもらつて、支那人の夜を開く、小園子街へ出かけた。

こゝに阿片窟もある。しかし、それは支那の女郎屋へ入つて、女たちへ阿片を喫はして見ることにあらう。

花街の夏の夜は、せまい街路に女が蓮の花のやうに溢れてゐた。中には街燈の下で本を讀んでゐるのがある。私はその讀書女に近づいて、一寸、本を見せてもらつた。それは孔孟の教よりも、もつと人生に尊い、閨中秘戲を說いた繪入りの猥本だつた。

本を私へかしてくれた女は、ニヤ〱と笑つてゐた。

「あなた――」

支那女の群の中から、内地語で呼びかけるものがあつた。私はその聲の方を振り返つて見た。浴衣を着た内地女が二人立つてゐた。

「?」

「妾のところへ、いらつしやいませんか」

一人の女は云つた。

忠實な、私の御供の車夫が說明してくれたので、その正體が暴露された。

「これ、朝鮮の女ある」

「さう、妾たち朝鮮の女です。けれど、朝鮮は日本です」

濁音なしに「で」を「て」と云つて女たちは妾の手を取つた。五六間さきにはその朝鮮の女たちの家があつた。門口へ朝鮮服を着たのや着物の女が七八人涼んでゐた。

着物を着た女たちは、長襦袢に白足袋、フエルトの草履、帶をお太鼓に結んで、團扇を手に持つてゐた。そして、その半分は美人ばかりである。

「君の家一軒だけか」と私はたづねた。

「いゝえ、外にも澤山あります」

闇に咲く鮮女

## あめりか丸

【門司特電十三日發】十五日大連入港のあめりか丸の主なる船客諸氏
關東軍囑託糟谷陽二、フォード自動車社員小田勝、海軍軍醫湯淺達三、陸軍一等主計藤好重三

東京美術倶樂部重役縞中又次、日本棉花社員原田章三、中山年彦、石井太吉、高井定吉、大日本國防婦人會關西本部囑託第九師團騎兵中佐由上治三郎、桑原藤太郎、九鬼ステ(七〇歳)、栗山ユキ(七〇歳)等一行十七名

# 東天紅 (198)

田中純
林一三 畫

## 妻の熱情 (十一)

「ですけれど、あれだけの人を會社のために殺して置きながら、その人たちの遺族たちに、一文も拂はないなんて、そんな法があるでせうか?」

良人の無情な言葉を聞くと、文子は、多少の激亢さへ顏に現して、さう言はないで居られなかつた。

平常はやさしく、人道的な良人であるだけに、今度の彼のこの態度は、文子に取つて甚だ心外であつた。

「無論、さう言ふ法はないさ。非常に不道德で、無慈悲であることは、僕もよく知つて居るんだよ。だから、僕も、これまで隨分會社の連中と相談して、何とかして慰藉の方法を講じたいとは思つたのだが、今の會社の實狀では、とても駄目なことが解つたんだよ。幾ら遺族が氣の毒だと言つて、そのために、會社をつぶすわけには行かないからね」

「それでは、あの氣の毒な遺族たちを、見殺しになさるつもりなのですか?」

「止むを得ないね。だつて、こゝで會社をつぶして了へば、今度は現在働いて居る數百人の從業員を見殺しにすることゝなるぢやないか。死んだものゝ遺族を助けるために、現に生きて居る者たちを犧牲にしたのでは、何の役にも立たないからね」

良人にかう言はれて見ると、文子はたゞ、默するよりほかになかつた。すべてはたゞ、金錢の問題だつた。どれほど良人が、溫情ある紳士であるにしても、金がなければ、どうにも仕方がないのだ。

文子は、さう思ふと、悲しかつた。そして、その悲しい心の中で今日の氣の毒な女のことを思ひ浮べた。而も、彼女と同じやうに氣の毒な犧牲者が、彼女のほかにもまだ、數知れず泣いて居るのだと思ふと、文子は、たゞ悲しんでばかりはゐられなかつた。彼女は、何とかして、かうした遺族たちのために盡したいと思つた。そして考へて居るうちに、ふと彼女の貯金のことを思ひ浮べた。三年前、窓子が生れた時、その喜びの記念に、窓子の名義で銀行に入れて置いた金が、五萬圓近くある筈だ!

「それでは、お金さへあれば、遺族を慰めることが出來るわけですわね」

文子は、深い決心のために、幾らか青ざめて居る顏を上げて、言つた。

「うむ、それア無論だよ。僕だつて決して、遺族たちに同情してゐないのぢやあないからね」

「さう、ぢやア、わたし、そのお金を出しますわ。十萬圓はなくとも、五萬圓だつて、幾らかの慰問にはなるでせうから」

「五萬圓?」

言つた時、康造の顏は、急に希望に輝き出した「そんな金を君が持つてるのか?何處にあるんだ」

「あるではございませんか?窓子のために銀行に入れて置いたお金が。窓子には氣の毒ですけれど、皆さんのためならば、止むを得ないと思ひますから」

「うむ、あれか」と、いつた時、康造の顏は、再び、絶望的な鉛色に返つた「あの金も、實は、會社の復興資金の豫定に入つて居るんだよ。僕が、私財まで投げ出すといつた限り、あれを隱して置くわけには行かないからね」

「まア」

言つた切り、文子は、しばらく口を利くことも出來なかつた。彼女の顏は、再び、あり〱と絶望の色に隈取られて行つた。

# 善鬼惡鬼（197）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

煩惱餓鬼（二）

「へイ、親分さん、それは何ぞのお間違ひぢやござんせんか、御覧の通り、吹けばとぶやうな小屋でござんす、人間の子供なんぞ、隱しておけるゆとりはございませんが」

「へん、隱し通す氣ならどこまでも隱しなせえ、おいらが腕づくで探して見せるんだ」

傳右衛門は老人の胸倉をつかんだ手を離さなかつた。

老人の目が、妙に凄みを帶びて來て、隱しかけた巡禮の子、命にかけても隱して見せるといふ氣持が、目の中にちらつきはじめたので、うつかり手を離したら、相手がどう出るか判らない氣持だつたからだ。

ぢろ／＼見まはしながら、口小言のやうに傳右衛門はいひはじめた。

「たかが、巡禮の子と思ふだらうが、おれがたつた今、大金を出して抱へて來たんだ。女郎屋へ渡せば大したものになるさ、此目で睨んで、手に入れたものだ、いはれ因縁もなく、こんなところへ隱されてたまるものか。第一、あの小娘も小娘だ。おれが大事に、抱きかゝへして、連れて來てやつたものを、だしぬけに逃げ出しやあがつて、呆れた横着ものだ。どうしても出れえといふなら、此小屋を叩きこわしても探して見せるぞ」

こづきまはし／＼、到頭藤助さんを仰向に、ねぢたふして了つた。ねぢ伏せられると、老人も強くなつた。

「傳右衛門さん、人がおとなしくしてゐれば、好い氣になつて、お前さんといふ人は隨分手前勝手をいふ人だね」

「何を、ぐづ／＼いふんだ。いふ事があれば云つて見ろ」

片手をのどへおしつけて、こづきまはした。

「お前さんが、そんな得手勝手をいふなら、おいらもいふ事がある一體あの小娘を何だと思つてゐるんだ」

「はゝは、問ふに落ちず、語るに落ちるつてね、そんな間に合はせないふ手間で、素直に出して了ひなせえ。あの娘は、おこのと云つて、いつぞや死んだおいらの子分八五郎めの忘れがたみだ。おいらがけふこゝへやつて來たのも、死んだ八五郎の菩提のためだ。以前は親分子分の縁があればこそ、子分のわすれがたみにお慈悲をかけて、出世の手蔓にありつかして、やらうといふ親切づくだ。早く出しなせえ、臨い事はいはねえからな」

傳右衛門は、くど／＼といひつゞけながら八方へ目をくばつた。油斷を見すました、老人が、傳右衛門をおしのけた。非力の傳右衛門仰向にひつくりかへされたが、すぐに起きなほつて、小屋のすみ檜權を酒をおいた土間のあたりへ斷けよる。

老人すばやくかけぬけて、吉の上へ、どかりと我身を投げつけた。

「親分、お前、どうでもかうでもこの娘を引つぱつて女郎屋へつれて行かうと仰しやるのでござんすか」

「そうれ見ろ、おいぼれめ、娘をそこへ隱してゐるんだらう。ぐづ／＼云はずに、早く出しやあがれ」

「いゝえ、出しません。これがかりは、親分、命にかけても、庇つて見せます。もし、親分、お前さんは、此娘を、八五郎の娘と知つてゐながら、よくもそんなむごたらしい根性におなんなすつた。八五郎と云つたらお前さんにとつちや、大事な／＼子分で、而もお前さんの身内を守るために命を早めた忠義ものぢやございませんか」

老人は一生懸命にくどいた。が傳右衛門は耳にも入れなかつた。

「ちゝい、どけ、どかなけあ、蹴とばすぞ」

「蹴られやうと踏まれやうと、一寸もどきません。第一お前さんはこの娘に指一本だつてさせるおぢやない筈でせう。なぜと仰しやい、お前さんは、此の娘に出たら目を云つて、かどわかして來なすつたんだ」

藤助は一生懸命だつた。

## 家出季節で京都撮影街對策

毎年の事乍ら春秋二季には銀幕スターへの儚い夢を抱いて都會から農村からスタヂオの門を叩くスター病患者の群が倍加し桃色犯罪行爲を釀す者が多いためこれを未然に防止せんと京都各社人事部は所轄當局と協力して從來にない大掛りな活躍を開始した

## うわさ話

噂であつた柳さく子の來演說が愈々實現し十月第一週に中央映畫館でお目見得▲松竹蒲田で栗島すみ子と共に日本舞踊の双璧なるだけに「奴道成寺」の實演が期待される▲而も映畫は「天龍下れば」だといふし、日活館では「月形半平太」を豫定してゐるし十月第一週は面白い松竹日活の對抗戰が豫想される▲映樂館は十五日から上映の「間貫一」に寛壽郎映畫「黃金狂」第一篇「陽に叛くもの」を併映し強力番組とする▲また十八日の記念日には發聲ニュース「熱河討伐」を特別上映すべく交渉中▲十五日と十八日の兩記念日の宣傳飛行に次週「つばさの天使」を上映する日活館ではビラ五萬枚を寄贈した▲常盤座は次週ユナイト映畫メリー・ピックフォード主演の「お轉婆キキ」を上映▲十五日から常盤座に出演する筈だつたテナー阿部幸次氏が十一日から大連會館に出演中

## 柳さく子が來演

### 十月第一週に中央映畫館に

松竹蒲田のスター柳さく子が突如十月一日入港の香港丸で來連、大連を振出に全滿各地の松竹上映館を實演巡回することになつた一行の顔觸れは柳さく子をはじめ中川芳江、廣橋てる子、高橋時子らの女優に長唄杵屋連中、華子等月連中が加はつた實演團で十月二日から中央映畫館に五日間出演し所作事新舞踊「奴道成寺」を實演するさ、なほ同週間の松竹映畫は「天龍下れば」の豫定である（寫眞は柳さく子）

滿洲日報　朝夕刊共十二頁

# 軍事公債を發行し臨機特別會計を設定

## 利拂財源は非常時税に仰ぐ

## 陸相の私見具現か

【東京特電十四日發】九年度豫算における陸海軍の新規要求八億圓の取扱ひ及び財源について政府は愼重の態度を執つてゐるがすでに首相、藏相は陸海兩省との間に意見の一致を見軍事費を國策確立に要する費目として特別扱することを要望してゐるがその財源について荒木陸相は私見として九年度より五千萬圓程度の非常時税を起しこれを利子に當てゝ十億圓程度の特別會計軍事公債を起すべしと提案してゐるこれに對して閣内には財政的見地から相當異論が行はれる模様だが結局承認されるものと見らる

### 陸相主催にて松岡氏歡迎會

【東京十三日發國通】荒木陸相は十三日午後五時半より聯盟首席全權であつた松岡洋右氏を陸相官邸に招待し歡迎晩餐會を開き柳川次官以下各局長出席した

# 訪問飛行を契機に佛蘇親善濃度を増す

## 新協約締結迄發展か

【パリ十二日發國通】フランス航空相ピエール・コツトー氏の率ゐるフランスのロシア訪問飛行使節は十二日午後パリーを出發したがコツトー氏の今回の訪露飛行はドイツに於ける最近の共産黨彈壓により獨露關係險惡となり、蘇國はフランスと親善關係を結ばんとし親佛政策に基くもので、ソ側では軍事並に民間飛行の再組織に就きドイツに代つてフランスの援助を希望してゐる事實がある義にエリオ元首相のモスコー訪問より好轉するに至つた露佛關係は今回の航空使節により一段と強化されるに至るべくこれが契機となつて露佛新協約が締結されるが如きことにもならうと云はれてゐる

# 日〃蘇〃必〃戰〃をデマる

## 第三インター世迷言

【奉天電話】東京におけるソ滿の北滿讓渡交渉が進展せる一方ハルビンを中心としてソウエート第三インターは若し北鐵が滿洲國に讓渡された曉は直に白系露人の擡頭となりソウエート聯邦の極東政策に一大變革を招來する危險性を有するとの意向からドルコム、メストコムが中堅となり熾んに反宣傳を試み結局ソウエート共產主義の實行と世界プロレタリアートの團結から讓渡問題に關係ある日本の軍閥と一戰を試みればならぬ必然的の運命にあると日ソ開戰を主張し赤白露人間いろ〳〵の暗鬪を生じ滿人間に日ソ戰爭の回避し難いことを第三インターは宣傳してあり不穩の空氣が釀されつゝあると

## 形勢樂觀を許さず

### 福建共匪討伐

【上海特電十二日發】福建省における共產軍は浦城、龍巖、順昌以西を完全に收め目下主力を以て順昌攻擊中である、これに對して討伐軍は大體これを包圍してゐる情勢だが十九路軍の敗北のため土匪軍の向背が不明で形勢樂觀を許さぬと

## 黃氏近く歸平

【上海特電十三日發】黃郛、宋子文協定の結果、北支那裁兵で毎月五十四萬元を節約し政務委員會の不足額二百二十萬元は中央より補給することゝなり圓滿解決したので黃は南京で汪と會見し近く歸平する豫定である

## 北支軍縮に舊東北軍の不平

【北平特電十二日發】北支各軍を五十萬に縮小せんとする何應欽の高壓的裁兵案が舊東北軍將領の猛烈なる反對に依り大紛糾を惹起したことは既報の通りであるが特にこれは張學良の歸國に絕對反對の蔣介石より發令したること明かとなつたので北支の事態益々險惡化する模様である

# 來年度豫算剖判

## 公債、增税、官業創設（一）

東京支社　ＴＦ生

明昭和九年度の各省提出豫算は大藏當局において九月よりいよ〳〵査定に取りかゝることゝなつた右査定に當つては何分にも各省新規要求總額が十三億突破の巨額に達して居るので大削減は避け難き事情にあるものゝやうである、各省の新規要求中の主なるものを擧げると

時局匡救費、滿洲事變費、海軍第二次補充計畫經費、陸軍作戰資材整備費、内務省地方財政調整交付金及土木費、商工省貿易及燃料國策樹立に伴ふ經費、農林省產業開發諸費

等であるが、これ等はいづれも重要な費目である、就中海軍の第二次補充計畫は昭和九年度より同十二年度までの繼續事業として總額六億七千萬圓で九年度分要求額一億八千萬圓といふ膨大なものであり、右の外艦船改裝費七千五百萬圓その他を合し新規要求額は四億二千萬圓に達しこれに基本豫算二億五千萬圓を累計すれば海軍省の總豫算は六億八千萬圓となる、また陸軍の資材整備費は明九年度において一億八千萬圓を計上し右の外補備教育費六百二十四萬圓、制度改善費四百萬圓其他において合計約二億圓これに基本豫算二億一千六百萬圓を合せて約四億圓である、更に明年度の滿洲事件費は目下陸軍本省と參謀本部との聯合會議において慎重調査を進めて居るが大體一億五千萬圓程度に決定を見る模様であり右陸海兩省の二大費目は最も重要視されて居る

×　×　×

かくの如く明年度の新規要求は多額に上つて居るが果してこれが財源を何れに求むるであらうか、この點は明年度豫算編成上最も重要なことであつて大藏當局の頭痛の種である、もちろん財界の好轉に伴つて昨秋以來國庫收入は減收より增收に轉じて來たことは事實である、しかし自然增收が出るとしても漸く四五千萬圓程度のものでそれ以上多くを期待することは出來ない、しかしても歲出に對する既定經費の節約が出來ないとしたら約九億四、五千萬圓の財源をいづれかの方法に依つて捻出しなければならない、もつとも大藏當局は新規要求に對しては嚴密なる精査主義を採り大體五億乃至六億に止めんとする意向のやうであるが、假りにこの程度に查定し得るものとしても明年度基準豫算は十四億二千萬圓であるから歲出豫算は二十億圓を突破するものと覺悟せねばならぬ

かくしてこれを明年度歲入推算額十二億七千萬圓と比較すると不足額七億數千萬圓となる、この不足額が八年度と同様に全部赤字公債で賄ふことにしてしまへば問題は頗る簡單に解決せらるゝ譯であるが、第六十四議會での貴衆兩院の希望決議もあり且つまた實際において際限なく毎年巨額の赤字公債を續けて行くといふことは賛成すべきことではない、從つて大藏當局としては假りに赤字を全部無くすることは不可能であるとしても赤字を減額することに最善の努力を拂ふ必要があらう、ここにおいて增稅論が起つて來るのであるが果して今日增稅すべきか否かは慎重考究すべき問題である

×　×　×

高橋藏相は增稅問題について次のやうな意見を述べて居る、卽ち

◇…政府が金の輸出を再禁止して以來確に財界は好轉に向て來た殊に軍需品工業は最近著るしく發展を示して居る、しかし經濟界一般の景氣が出て來たといふことは出來ない、今日はまた國民に餘裕を與へ將來增稅をなし得る餘力を涵養すべき時である若し強て無理に增稅をすることになれば折角更生途上にある經濟界の芽を摘除して再び財界を萎縮させる結果になる、增收を得るために增稅してその結果は或は却て減收を來すことになるかも知れない、非常時に際して利得した者に對し增稅せよとの意見も聞くがしかしこれもなか〳〵考へものである、もし適當な方法があつて大した苦痛も與へないといふことであれば或は度の增稅をしてもよいかも知れぬが、しかし今日やることは無理である、また增稅の時期ではない

といふ時期尚早論を唱へて居る、しかし一方においては增稅に對して根本的反對論もある、その論旨とするところは

今日のやうな不況時には寧ろ一大消費者たる國家が多額の公債を發行して盛んに事業を起し、好況時代に至つて增稅を行ひ既定經費の節約を爲し既發公債の償還計畫を確立すべきである、といふのである、卽ちこの論者は財界不況時には民間事業が萎縮し生產力を養つたところで消費力が起つて來なければ結局無駄である、それよりは一大消費者たる國家自らが大に事業を計畫しこれに依て民間事業の勃興を圖るべきである、例へば建築の如き或は軍艦を建造する等の如きがくすれば自分らこれに關係ある多數の工業が勃興し一般經濟界も回復して來る譯である、これは增稅するやうなことをせずに公債財源に依つて盛んに事業を起せといふインフレーション論者の主張である

# 大連商議及本社共同主催

## 外國爲替管理法の目的と運用に就て

### 青木一男氏講演會

# 新政府の"承認"に焦躁するものは誰か

## 日本、キユバ島を靜觀

## 米の干渉に反對運動

### キユーバ國民

## 新政府不承認

## 實績を見て改否を決する

### 大橋遞信次官談

## 日滿マグネ會社發起人決定

## 日本綿業代表英業者と顔合せ

## 太平洋沿岸過剩小麥

### 米政府補償案

## 馬占山天津へ

【天津十三日發國通】馬占山の北上來津說に就いては種々傳へられてゐたが本月九日大連丸にて衛海碼頭に上陸し日本租界に滯在中である、北平に赴き萬福麟等と會見するとの事實らしく近く北平に赴き萬福麟等と會見すること

## 二次特派警官

【奉天電話】東邊道及び領事館警察に派遣された警察官第二次特派の一行は熊谷警部補以下で十名の沿線各地の警官七十七名何れも奉天に到着十四日五十分發でいよ〳〵任地へ向ふことになつた

## 田代憲兵司令官

田代憲兵司令官は十三日五十分滿鐵本社を訪問、總裁以下各在社理事と會談辭去した

# 密輸をしても日本品愛好

## 印度に於る綿布の皮肉

【東京特電十三日發】インドの情報によれば英國の日本綿布に對する民衆の熱烈なるものあり英國系中には關稅を高くしてもインド商人は

# 佛資本のため地均らしをする

## ド・リヴイエ氏總裁と佛國實業團一行來連

## 日佛協同對滿投資團一行來連

### 山崎理事談

### 小林順一郎氏談

## 實業界不滿

## シローズ、テナント兩氏近く滿洲國視察の途に

### 齋藤首相に兩氏を招待

## 新財務局長新任の挨拶

## 大場警務局長永井拓相訪問

## 德永博士一行

# 家庭

# 滿洲米の話

## そろ〳〵芳香な新米が出る　今秋は二割内外の增收豫想
## 相場は大體保合か？

九月も早や半ば、あの甘美な味と何ともいへない特殊の芳香と新鮮な感觸をもつた新米がもう一週間もすると撫順方面から出廻ることでせう。私達の日常頂いてゐるのはほとんど滿洲米ですが、滿洲米の産地、品質、相場、今秋の收穫豫想等に就て大連商工會議所の前田氏のお話をきゝませう

滿洲にはじめてお米が作られるやうになつたのは今から、五、六十年も前鴨綠江上流地方に移住した鮮人の試作したのがはじまりでその後鮮人の滿洲移住が益々盛んとなつて米の作付反別も追々殖え、其後鮮人にまれて大豆の間に陸稻を植ゑたりする支那人が出て來て米の品質も年々改良され、今日では滿洲國内は大體に於て自給自足が出來るまでになりました。

**産地** は何といつても氣候の溫和な中滿以南が主産地ですが、北滿地方でも相當穫れます、集散地は撫順を筆頭に奉天、安東、鐵嶺、開原、新京等が主で州内では松樹が一番です。

**品質** に於ては流石に暖國の内地米には及びませんが日本内地ではお米を玄米にして買ふ習慣であるのに滿洲米は通例籾で買つて、食べる時に籾から直ぐ白米にしますから古くなつても内地米のやうにひどく味がおちないのです、種類から申しますと一番美味しいのは撫順を中心に南滿地方に産する京租、赤籾でこれに亞ぐのは同じく南滿諸地方の天落、札幌赤毛、小田代、衣笠等であり、關東州内では龜の尾、大原が最もすぐれ特に松樹、旅順方面の龜の尾の美味しい事は既に周知の通りです。

**産額** はゝつきりした數字はわかりませんが昨年の全滿推定收穫高は水稻百二十萬石、陸稻百五十萬石合計百七十萬石見當でしたのに今年は奥地一帶の治安の恢復によつて作付反別の增加がある上に天候に惠まれて作柄が良好で一般當業者側では二割内外の增收を豫想されてゐます、滿洲農産物收穫高豫想調査聯合會の本年度第一回豫想は水稻百四十萬石、陸稻百六十萬石合計三百萬石と報ぜられてゐますが、實際はそれ以上の收穫を豫想してゐる向が多いやうです。

**相場** 從つて今年の米の値段は滿洲事變以來軍需、其他日本人の增加、滿洲國人の米を食べる者が漸次多くなつて來た等のために需要が著るしく增加してゐるにかゝはらずさして高値は見られない―寧ろ大體に於て今の相場を持續するものと豫想されます、昨今の内地の米相場が大阪定期當限二十二圓、朝鮮は仁川定期二十一圓と内地、朝鮮共引續き諸物價高の米價安の傾向にあるのに昔なら内地や朝鮮の定期相場より十圓も下値にあつた滿洲米が、今日ではあべこべに卸相場特等米二十二圓五十錢、一等米二十一圓といふ内地米、朝鮮米以上の高値を示してゐます、これは一つには滿洲米の品質の向上にもよりますが滿洲米が高いといふよりも、内地米がこの端境期に最近九百七十萬石といふ膨大な過剩米（例年の理想持越高は五十萬石）があるため一般諸物價高の情勢に逆行して農家イヂメの米價安を現出したわけです、滿洲米の昨今の小賣値段は米穀同業組合の檢査特等一叺七圓から七圓十錢見當、一等は六圓七十錢見當ですが、今日實際市中の小賣店で扱つてゐるお米の値段は特等米六圓五十錢から七圓二、三十錢といふ七、八十錢の差のある場合が珍しくありませんこれは品質を沒却して唯安値によつて競爭しやうとするためで、折角の信用ある米穀同業組合の檢査米を無視し小賣店各自が無檢査米に勝手な等級をつけてゐるからで眞に良質の米を選ぶならば矢張り米穀同業組合の檢査の證明あるものを求められることをおすゝめします。

## 男子の秋の流行服

紳士洋服の今秋からの流行としては昨年あたりから進出して來てゐた茶系統が今秋はかなり目立つて來る樣です、其の他色調としては鼠と紺が一般的に歡迎されてゐます。型は若向に三つ釦のシングルで龍襟になつてゐて襟返しの下部の方にかなり圓味を持たせ肩幅は稍廣目になると同時に肩を補正する程度にパッドを入れ胴は上目にしぼつたもので袖は先が細目になつて居ります、上衣丈は長目にユックリと尻廻りにつけズボンも股上を深目に尻廻りをつけ腿から膝にかけてタップリと裾で細目になつてゐます、中年向には並襟の襟返しに圓味がつき二つ釦になつて居ります。

## 秋の流行から　お孃樣方の　お外出姿
### ―落着いた新鮮味―

◇…このごろのお孃樣のお外出姿として今秋の流行の中からかういふものを選んで見ました、お召物は黒地に赤と白とを配色した矢絣縮緬で、線の強い色彩の濃くて大膽なこの秋のこのみです、帶は淡い鶯茶の地色に、濃い金茶や白の刺繍をあしらつたダブル羽二重の名古屋でお召物の濃色に對してよいコントラストです、お袷はクリーム色、帶揚げは薄桃色の紋金紗です。

◇…長襦袢は白地に赤で染上げた絽縮緬を選びました、お履物の鼻緒には帶の配色をとり入れ、ハンドバツグとパラソルに斷然モダン味を見せたものです。

◇…唯流行でさへあれば、華やかでさへあればといふ誤りをお捨てになつて、流行の中にも落つきを、派手な中にも品のある調和を選んで頂きたいものです。

◇…若いお孃樣ですからお髪もぐつとつめてウエーブを活かし、落ついた中に新鮮味を出したつもりです、小さな花を集めたフラワーピンもこの秋の流行ですが、かういふ風に扱つたら令孃らしくて初々しい感じでせう。（モナミ美粧院井尻やす枝さん）

# 色を基準とした服裝の調和
## ＝お金を掛けないで美しく＝

大連の御婦人方も年々綺麗になつて行くやうです、その第一の原因はお化粧が上手になつたこと、第二には服飾品に對する鑑識眼が向上したことです、然しお化粧術の進歩に較べると服飾の方はまだ考へる餘地があるやうです

**服裝をとゝ** のへるとか調和した身裝とかいふと一般には非常に贅澤なお金のかゝる事のやうに考へ勝ちです、ところが服裝の調和といふのは決して高價なものに限らないので、色彩と柄と品質とがピツタリ合へば、そしてそれを上手に着こなしてさへ行けば銘仙やモスリン程度の服裝でも或は手拭地の浴衣でも相當の氣品と美的効果を發揮することが出來ます、ところがどんなに千金を惜まぬ服裝をしても着物と帶、半襟、履物、パラソル、ハンドバッグなどがその間に何等の統一もなくバラバラのものであつたら、その人の美しさを活かすどころか折角の人柄をも臺なしにしてしまふのです。

**現下のこの** 非常時にあつて婦人達が服飾の爲に贅を盡し憂き身をやつすといふことは心ない限りですが最小の費用で最大の美しさを發揮するために着物や服飾品に對して相當の苦心を拂ふことは敢てとがむべきことではない、否むしろ現代女性のたしなみの一つではないでせうか、お金のたかによつて美を競ふ時代は既に過ぎました、現代はむしろ價格の廉いものによつて調和した美、すぐれた服裝美を創造すべきです。

**その意味に** おいて近年品質に體裁に長足の進歩をとげしかも正絹物の三分の一か半額位で買へる人絹物を利用するのも一つの方法でせうし、信用ある店で格安品や見切品を求めるのも賢い方法です、猫の眼のやうに變る流行色、流行柄を追つてゐてはお金に不自由のない人でもない限り容易に調和した服裝をとゝのへることは出來ません、それよりも自分によく似合ふ色をあらかじめ見定めて置いて何時もその色を基準として着物なり服飾品なりを新調するやうにすれば何時もあまり不調和な服裝をしないですみます、着物、羽織、帶、履物、パラソルとバラバラに時には何年もかゝつてやつと揃へるやうな中産以下の婦人はかうして色によつて統一をはかるのが一番容易でせう。

# 家庭顧問

## 目玉の出る病氣か首に腫れ

【問】二十七歳の主婦ですが二年ほど前から首のまはりが少し腫れてゐるのに氣がつきました別に苦痛も感じませんのでその儘にしてゐますが少しも腫れが引きません、知人が目の玉の出る病氣ではあるまいかと申されますが今のところ目には別狀ありません、何か注射でもなほす方法はないでせうか【大連ある妻】

### 判然せぬ一度診てお貰ひなさい

【答】慢性に首の腫れる病氣で一番多いのは淋巴腺の腫脹（そくにルイレキといふもの）です、あなたの心配してゐられる目の出る病氣といふのはバセドウ氏病といつて首の前方喉の下の所がひどく腫れて來ます、あなたのは腫れる部位もはつきりしませんので一度診察を受けられたがよいと思ひます（土井三郎）

## 三月たつても歯が生えない

【問】七歳の男の子、三月程前學校醫の診察を受けましたところ今まで齲齒一つない立派な齒（全部乳齒）を上下共二本づゝ拔かれました、ある人の話によると齲齒でもなく動いてもゐない齒を拔くとその後には絶對に齒が生えないとき〻心配してゐます、事實そんな事があるでせうか、その後三月になつても一向生えて來さうに見えませんが生えるとすればどの位かゝるものでせうか（心配親）

### 追つけ生えませう御心配御無用です

【答】多分前齒だらうと思はれますが、齲齒でなければ拔け代る時期が來て多少動いてゐたから拔かれたものだらうと思ひます、又假令動いてゐない齒でも乳齒ならば後から生えないといふことはありません、生える時期は人によつて多少遲速がありますが追つけ生え出ることでせう、御心配御無用と思ひます（日下卓四郎）



## 家庭のメモ　子供の揚げ

子供の着物は肩揚と腰揚とで全體の姿が好くも惡くもなるといはれて居りますから、餘程注意が必要です。一番好いのは肩揚は背縫と袖附との眞中を折山として袖附迄つまみます、揚の多い時はなるべく肩際に寄せてつまむのですが、もしあまり多すぎて恰好の惡いやうな場合は揚の下で二重につまんで置くと非常に恰好もいゝやうです。

## ラヂオ

### 大連 JQAK　九月十四日

▲午前六時　ラヂオ體操第二
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第一
▲午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニユース
▲午後三時卅分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニユース
▲午後六時　ニユース
▲午後六時卅分　支那語講座「初等科テキスト第三十一課」滿鐵學務課秩父固太郎

### 東京 JOAK　九月十四日

▲午後六時三十分講演「洋々たる日滿ブロック經濟の將來」經濟學博士高木友三郎（以下大連放送局より中繼）
▲午後七時東京より　謠曲獨吟三題の内「三井寺」寶生重英
▲午後七時四十五分東京より　哥澤「薄すみ」二「小野お通」哥澤芝金社中
▲午後七時五十五分大阪より　物語「或日の大石内藏之助」（芥川龍之介作）山田隆也
▲午後八時卅一分　職業紹介事項ニユース、氣象通報

## 第廿八回　滿日特選碁戰

先　三段　渡邊英夫
初段　松林茂比古

──【1】──

●一　レの十六　○二　タの四
●三　ヨの十六　○四　ハの十五
●五　ニの三　○六　ハの五
●七　ハの九　○八　への四
●九　ニの五　○一〇　ニの四
●一一　ホの四　○一二　ハの四
●一三　ホの三　○一四　ホの五
●一五　ニの六　○一六　ハの三
●一七　への三　○一八　への五

**感想**　黒曰く　九は十七にツケるものでしたか　白曰く　其時は十で十一に引くに出ます、然し白十八までの通型となつて別に黒が惡いといふ事はないでせう

**解説**　黒七で十一のコスミ又はハのケイマなども無論ある、黒九で十七にツケれば、白十一黒十三白（い）黒（ろ）の時白（は）とツメる事にならう。若し又白十一と引く手で（に）に押へ黒十一白（ほ）黒十三白（い）黒十五となれば、これも大した事はなからうが、白（に）と押へた時黒十一とフクラむ手で（い）と切り白十三黒（ほ）白十八黒（へ）となるのは次いで白（と）と抱へるシテウが惡いので黒がよい。して見ると黒九で十七とツケられた時は白（に）と押へるより十一と引く方がよいと云ふ結論になる譯である

## 本社特選　新棋戰（其一）

平手　先六段△山北孫三郎　六段▲寺田梅吉

【圖は三二金迄の局面】山北氏持駒ナシ　寺田氏持駒ナシ

| | |
|---|---|
| △七六歩 | ▲八四歩 |
| △二六歩 | ▲八五歩 |
| △二五歩 | ▲三二金 |
| △七七角 | ▲三四歩 |
| △八八銀 | ▲七七角 |
| △同銀 | ▲二二銀 |
| △四八銀 | ▲三三銀 |
| △六八玉 | ▲六二銀 |
| △五八金右 | ▲四一玉 |
| △七八玉 | ▲五二金 |

累計二十手

【土居八段講評】山北君は相懸りを避けて七七角と上り、そして二筋の歩を交換に行く關係上八筋豫防のため八八銀と指したのは、形は惡いが至當の作戰である

【萩原七段解說】寺田氏の八四歩は、三四歩と指すと普通の順となるので、この三四歩は機會を見て突き出す含みに後手として趣向をこらす指方である、山北氏の三二金は當然の順で、茲で八六歩と突くと同歩、同飛の時二四歩と突かれ、同歩、二三歩打で惡いので三二金と指したのである、山北氏の七七角は茲で二四歩と突くと同歩、同飛、二三歩、二六飛となつて相懸り模樣になるが、力戰趣向を求めて七七角と上つたのである、寺田氏の七七角の交換は、次に二二銀と上り敵に飛車先を切らさない樣に七七角と交換して二二銀と上つたのである、山北氏四八銀で二四歩と突くと同歩、同飛三五角と打たれて惡いので四八銀と上つたのである。

# 滿日各地版

## 匪賊に寒く歸順哉　やや霜秋
# 觀念した長江匪　遂に歸順申込む
### 鐵嶺縣下匪影なし

【鐵嶺】最近まで鐵嶺撫順縣境に蟠居し隱然たる一勢力を示してゐた匪首長江は、鐵嶺縣下の警備道路完成し討伐隊の出動機敏となり且つ滿洲國家の基礎日と共に固く時勢は彼等の爲め刻々と非となりつゝあるを痛感し頃日來三帝子村長を始め地方有力者を介して鐵嶺守備隊に歸順の歎願中であつたが去る九日長江は部下三名と共に守備隊を訪れ衷心轉向を誓ひ赤誠を披瀝したので目下土屋中尉の手によつて取調べ中なるも多分歸順を許されるであらう、最近匪首の轉向續出し茲に

**天下好**　歸順し平海島來り今又長江轉向を誓ひ今や縣内において匪賊と稱する者は皆無の有樣である、而も歸順せる匪首は何れも從順に命令を遵奉し、天下好の如きは縣警備隊の分團長に任命される忠勤を勵んでゐる

## 密輸ギャング化
# 當局の腐心
### 中村稅關長新京へ

【安東】國境の鮮人密輸團のギャング化はいよ／＼甚だしくなり每日夜陰に乘じて綿布を滿載した十數十五艘の密輸船が隊を作つて新義州から安東附屬地江岸に向つて强行渡江を企て隨所に監視隊と衝突し海戰ならぬ水戰が行はれてゐるがこれがため密輸團側で江中に振り飛ばされまたは飛込んで

**溺死**　するものが非常に多く一方安東稅關監視隊や緝私局等の取締官憲側にも每晩の如く負傷者を出し本月に入つてからも一日夜緝私隊員澤野松吉氏が密輸團と交戰中江上に振落されて溺死し、九日夜は稅關監視船鐵南號水夫宋茂林がギャング團の石礫に擊ち落されて溺死したなど犧牲者が續出してゐるので中村安東稅關長は目下岡本安東領事と密輸ギャングの根本的取締方法について頻りに折衝を重ねてゐる

岡本領事は曾て報道したやうに安東在住鮮人一萬二千餘の殆んど三分の二が密輸によつて生活してゐる現狀を憂慮し、密輸團の農地移民計畫を始め密輸根絕策に乘氣になつてゐるので中村稅關長との

**懇談**　によつて差當つて何等かの密輸取締辦法が講ぜられるものと期待されてゐるが中村稅關長は新京財政部に情況を報告し取締に關する打合せのため十一日新京に向つたが出發前語るたゞの密輸ならまだよいが近頃のはすつかりギャング化して稅關の監視員が武裝してないので

馬鹿にしてかゝり見付かつても逃げるどころか積極的に挑戰して來るのだから始末におへない近頃のやうに犧牲者が續出してはいよ／＼何とか根本的な

**防止**　方法を講じなければならぬので目下岡本領事といろいろ相談してゐるが幸ひ岡本領事は我々の立場をよく理解して同情的態度に出られてゐるので感謝してゐる、密輸防止は如何なる方法を採るとしても日本側官憲の協力を絕對的に必要とするのである、密輸の本源を取締つたらよいではないかと言つても密輸團は新義州稅關では輸出稅を收め正規の輸出手續をしてゐるのだから新義州稅關としては其の上の監視の責任は無い譯だしかし何等かの方法を設けて新義州側のより親切な協力を願ふ策は無いものかとその點についても腹案を練つてゐる次第だ、全く分らないので目下倉田副稅關長の手で新義州稅關の輸出數量と安東稅關の通關數量を

**對照**　して密輸數量を知らうと目下調査中である、九日殉職した水夫は當稅關滿洲國人の最初の犧牲者なのでその葬儀とか弔慰方法などうするかを打合せるために今日新京に行くが密輸問題についてもいろ／＼協議するつもりだ

## 本溪縣の動脈
# 溪城道路
### 本格的工事に着手

【本溪湖】本溪縣の一大動脈たる太子河流域に沿つて縣街本溪湖より縣內唯一の大都會たる城廠に到る大道路の建設は治安維持、産業開發の重大使命を有する縣內交通路の幹線としてその實現の一日も早からんことを待望されつゝあつたが、愈々今回縣民の熱望は容れられて滿洲國々道局の手によつて着工される運びとなつた、卽ち今日まで幾度か踏查され來つた豫定線も若干の變更を見た外は略決定的のものとなり、國道局技術員の一行は數島町舊宮崎精米所にその本據を定めて本格的の工事に着手することゝなり、既に數日數多の苦力を督勵しつゝ明の工事を開始した

この溪城道路のコースは太子河の河流に沿ひ紆餘曲折しところに斷崖を有し國道有の難工事と稱されてゐるがため完工までは恐らく一ケ年を要

救出された三英人　向つて左の三人

## 大興安嶺征服記
# 鹿を驚かす迷路行
### 國道局嶺川技正一行手記 (二)

明くれば八月十一日昨夜より降り初めた雨も止み、朝まだきに出發上り下りの山道や濕地の中を故障なく王府の跡を左に見つゝ平原を行く。其の間には小さき部落も其處此處に散在し粟、そば、きび等良く實のり二十家子を過ぎ深き濕地に苦しみつゝ、葛根廟より凡そ百六十粁行きて索倫に着いた。時に暮過ぎ。此處は山奧での要地にして戶數七十、喜札嘎爾旗の所在地で自衞團も三、四十數練等を行つてゐたのは珍しい事であつた。

▲索倫より大興安嶺に向ふ

今迄は既に踏查した跡であつて唯道を案內されたに過ぎなかつたが索倫よりは愈々此度の重要なる任務なれば準備おさ／＼怠らず、八月十二日一行十九名と蒙古人の道案內者を伴ひ午前八時意氣揚々索倫を出發す。倫索の裏手小流に沿ふて上る、濕地に遇ふこと必ず二、三度は陷沒す車輪の引上げ容易ならず、道端の柳を切つては敷き通過する方法は殊の外效果があつた索倫を距る八哩あたりより低き楊柳散在し上るに從ひ所々大樹を見る。三十粁附近まではさまで困難を感じなかつたが六百米に亘る斷崖下の碎石道の通過には少からず苦しんだ。

これより急勾配の山道や所々の濕地に遭ひ午後四時五叉滿門附近の本流に遭遇す、深さ五、六十糎と思はれるが急流で二米五〇餘もあり、如何に心はあせれども渡れさうもなきため此處で夕食をなす。諦め究めて置いた比較線を進まんものと通つた道を東へ引返す。日は漸く西に傾き暮れなんとする頃河邊に近き谷間に第一回の露營をなす。明

明けて十三日ミンセイホまで引返し之れより支谷に沿ひて上る。濕地多けれども天候に惠まれて左程難儀なくミンセイホより十三粁にしてチーインズに着いた。蒙古人の住める一軒家あり之れより上るに從ひ濕地の通過には大に惱まさる。十九粁附近では途に樺はれる松の大木に板を渡して其上を通り越せし事面白し。白樺より落葉松多く西斜面に少し、道は益々惡くつて行く。森林は山の東の斜面に二十三粁附近にて道を失ひ切りに白樺と北に進むにつれて樹種も變す冷風身にしむ流水に垢を落す者多し。翌十四日は續いて谷を上る探し步いた、既に二回の露營をなす自動車は一進一退行程仲々はかどらず

## 鐵嶺の秋祭

【鐵嶺】來る十五日の鐵嶺神社秋季大祭の奉納角力は經費の都合上子供角力としたが、過日の盆踊大會後開きに賑れたる新進力士多く警備隊の方でも多數の有望力士あるの希望があつたので、相撲委員協議の結果大人相撲の飛入を歡迎することとしたるにつき當日は多數力士の出場を歡迎すると、尙子供神輿は午前十一時神社境內を出御し町を巡幸の豫定につき奉仕の子供は定刻までに境內へ集合奉仕兒童の法被は鐵嶺ホテルに保管しあるにつき奉仕者はホテルまでお出でありたしと

## 吉林に起る
## 減刑運動

【吉林】五・一五事件並に血盟團被告の減刑運動は內地は勿論植民地迄も波及し憂國の愛情燃ゆるが如き同志は決然として被告等の減刑運動に躍進しつゝあるが最近吉林にも同志の輿論喚起し目下頻りに潛行運動を行ひつゝある模樣で印刷物には五・一五血盟團被告諸氏の行動は何れも三千年來の光輝ある國體擁護救國濟民の赤誠を以て皇國に殉ずる眞情の發露にして其の純忠愛國の動機を敬慕と同情の念に堪へず、なほ一層の努力を以て被告諸氏の減刑貫徹に邁進されん事を願ふとの意味にて相當波紋を描かんとしつゝある模樣である

## 荒木上等兵
# 慰靈祭

【鐵嶺】昨年九月十一日朝陽鎭の激戰に於て敵の追擊砲彈に觸れ全身粉碎壯烈なる戰死を遂げた鐵嶺守備隊第四中隊故陸軍步兵上等兵荒木德市氏は、今は立派な墓標を建てられ供花の絕え間なき程であるが一昨十一日は恰度其の一周忌に相當するので同地日滿官民は盛大なる慰靈祭を執行し鐵嶺からも中隊長代理として加藤軍曹及當時行動を共にした村田軍曹並に大本教宣傳使宋吉岡次郎氏が列席した

## 市中OB勝つ　5―2
### 遞友倶樂部敗退す
### 全旅軟式野球大會

【旅順】降雨のため一日延した旅順體育協會並に滿日旅順支局共同主催文英堂、外山洋行、新聞兩販賣店後援の全旅順軟式野球大會第三日は十二日午後より前日とは打つて變つた好天に惠まれ市中OB對、遞友クラブの二部戰は開始された、この日市中OBチームの出場と云ふので應援者連がスタンドに詰めかけ、應援の聲援で賑はひ、水谷警察局長代理も本部席に頭して最後まで熱心に觀戰してゐた

**二部**

◎市中OB5―2遞友

市中OB對遞友クラブの試合は一日の靜養を得たので元氣一杯でグラウンドに現れ岸本(球)吉田、宍戶(壘)三氏審判市中OB先攻に開始された、市中OBの投手中野君は定評あるだけに落ちついた投球振り、スピードのある直球は大會隨一の感があつた、遞友投手もコントロールのあるスローボールを時折り混投し對戰したがこれ又中野君に次ぐ投手である、第一回市中OB新見三壘を襲ふて出壘したが次三打者は何れも三振に喰ひ止められてゐる、その裏、遞友も住友遞擊右に安打したのみ後援打者は何れも三振に終つた等投手の特に光つてゐる事を物語るもので事實上の投手戰だ、かくして兩軍共四回まで好機を摑み乍ら得點するに至らず〇對〇で進み第五回市中OB新見第一球を

| | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 市中OB | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | | |
| 遞友 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | | 2 | 5 |

市中OB　見石谷瀨柳野島本本　新興磯早高中中橋山　426381579

遞友　一田元崎邊森田倉本　山住林元渡飯横長殿　651234879

## 奉天の呉服詐欺犯
# 十五の少女と判明
### 彼女の生立ちと素行

【奉天】既報、市內青葉町十番地秩父屋に於て銘仙四反をまんまと詐取した奉天には珍しい大膽な少女の所在に關しては奉天署に於いて嚴重搜查中十一日午後五時二十分頃市內彌生町八番地山尾質店にて銘仙二反を入質せんとする處を警官に取押へられ本署に引致取調べの結果新京居住中村正夫二女夫子(一九)と自稱してゐるが彼女の申立てに頗る怪しい點があり更に詰問したが容易に本音を吐かず係官を手古摺らしてゐた、しかし係官の追究に遂にこの少女は山口縣大島郡生れ國村千代(假名)と稱するまだ十五の少女で前記銘仙を詐取

## 時々脅迫されたが
# 比較的優遇された
### 拉致された南昌號乘組三英人の
# 六ケ月間の人質生活

【營口】去る三日匪賊のため拉致され解來六ケ月間人質生活をしてゐた南昌號乘組三英人の拉致されてゐた間の生活狀態に關し救出に協力した某外人は左の如く語つた

三月二十九日太古洋行南昌號船南昌號より匪賊に拉致されし英船員ジョンソン、ブリユー、ハーグレーブ三氏は匪賊の手に繫がれて居つても比較的寬大で最初船に居る時初めは船底に置かれたが後に至りては船の上にてガードトランプを弄び談話も自由に許されてゐた、陸に上つて日中は叢塘の中でトランプで日を暮し夜中になると移動する爲め少しの苦痛も感じなかつた食物も英國副領事クラーク氏及太古洋行より不斷に煙草バタ、肉汁エキス、麵、シャツ、靴下等の仕送りがあつて餘り食物に付て缺乏を缺かなかつた、又慰安方面にも雜誌小說新聞等の讀物を請求して送つて貰ふ事が出來たので結構であつた、時々は何日迄に金を得ずば殺すとか耳を取るとか脅迫されたが甚だしき實際の迫害は受けては居らぬ、頗に髭の生えたる程度で餘り憔悴して居らぬ、時々病氣を感ずるときは鷄卵等も支給せられ比較的優遇を受けた、偶々打たれ又は

## 道路に面しての
# 餅撒きは御法度
### 鞍山警察署の御布令

【鞍山】數日前某所に於て新築家屋の上棟式が執行され餅撒きが行はれた際多數の日滿人が押し掛け交通上に支障を來たしたのみならず負傷者も出し兼ねまじき騷然たる狀態にあつたので警察署より警官が馳け付け整理した爲め幸ひ何等の事故も發生しなかつたが右に關し田中保安主任は次の如く語る

更生の意氣に燃える所謂建築時代に在る鐵都鞍山に於ては隨所に盛んに上棟式が行はれ日本の習慣として祝餠が撒かれる事は誠に芽出度い行事ではあるが動もすると交通の妨害とか事故等を惹起する

## 弱音をあげた
# 薛茂山、長勝匪

【吉林】酷寒の冬を控へて流石の匪賊達も一入心細さを感じ始めてゐる上、我が日滿軍の激しい討伐に依つて食に窮し彈丸は盡き逃れる

## 營口憲兵分隊
## 移轉披露宴

## 安東の電話
## 設申込

## 公學堂コート
## 開き

## 撫順鞍山間
## 送電線測量

## 普蘭店の
## 祝賀祭と記念祭

## 同興汽車公司
## 試運轉

## 田代少將來營

## 產業研究團一行

## 遼陽片々

## 旅順放送

## 各地片々

## 全旅順軟式野球大會
一部　準決勝　官房―財務

# 祝台北支局設置

台北市御成町三ノ一六

臺北州知事官邸
野口敏治

臺中州知事官邸
竹下豊次

高雄州知事官邸
西澤義徵

臺北市尹
松岡一衛

基隆市尹
桑原政夫

臺中市尹
古澤勝之

嘉義市尹
廣谷致員

臺南市尹
森萬吉

高雄市尹
小林儀三郎

高雄市役所
泉芳德

高雄市湊町
中村一造

臺灣青果同業組合聯合會
高雄出張所
平居日代士
高雄市新濱町三ノ五

## 臺北市物產展示會

臺北市勸業課長　井木猛市
臺北中央卸賣市場青物荷受組合　林返
臺灣各種家具製造販賣業　中島嶺
南洋其他臺灣特產品販賣業　桑島直
臺灣製革株式會社專務取締役　小荒井悉
臺灣茶商公會書記　朱阿西

## 臺灣青果同業組合聯合會

臺中州廳內

## 臺中州青果同業組合

臺中市柳町

## 臺南州青果同業組合

臺南州嘉義市

## 高雄州青果同業組合

組長　小林長彦
副組長　藤田品之
臺灣高雄市

## 臺灣青果株式會社

臺中市橘町

臺灣蓬萊米の滿洲國進出斡旋！

## 臺灣精米市場組合

臺北市永樂町

錦記製茶株式會社
花毛峰茶滿鐵總批發處

## 錦記茶行

大連市山縣通り一七八
電話二二五五六番

貝山好美
臺北市大正町六條

陳清波
臺北市港町

臺灣茶の滿洲國進出斡旋——

同業組合

## 臺北茶商公會

組長　陳天來
臺北市太平町

肥料商

## 杉原商店

本店　高雄港
支店　臺北市北門町
支店　臺中市橘町
製肥工場　高雄港岸壁
油房　高雄港前金

臺灣名產
員林ぽんかん

臺中州員林柑橘西瓜同業組合

附屬輸送機關

臺灣產青果株式會社

松井爲次郎
大連汽船株式會社臺灣出張員

## 鹽水港製糖株式會社

本店　臺南州新營郡新營街

## 臺灣製糖株式會社

本社　高雄州屏東街
東京出張所　東京市麴町區有樂町一ノ一

## 大日本製糖株式會社

本社　東京市城東區北砂町三ノ四七九
臺灣支社　臺南州虎尾郡虎尾庄虎尾

## 明治製糖株式會社

本社　臺南州曾文郡麻豆街麻豆
東京事務所　東京市京橋區京橋二ノ八

## 帝國製糖株式會社

臺中市高砂町

## 新高製糖株式會社

臺中州彰化郡中寮

營業種目

魚類、蔬菜果實類、獸畜及其他食料品の委託販賣並賣買
高雄市中央卸賣市場業務代行

## 高雄卸市場株式會社

臺灣高雄市

大連汽船株式會社
長馬汽船株式會社
株式會社中村組
大同海運株式會社

各代理店

高雄市堀江町三丁目

## 丸一組

組長　本地才一郎

臺北出張所　臺北市北門町七
基隆出張所　基隆市驛前
臺南出張所　臺南市運河
神戶出張所　神戶市島上町

# 燃えあがる赤魔に卷き起る大旋風
## 布施、上村氏らの無産辯護士團きのふ一齊檢擧さる

【東京十三日發國通】今曉を期し無産辯護士團の布施辰治上村進以下十七名の一齊檢擧を行ひ一方當局は各主任を召集今後の取調べ方針に就き協議中である、これら無産辯護士團は共産黨の辯論に活躍してゐたが最近その辯護から更に一歩進めて辯護士團を中心に〇〇〇〇を行つてゐたもの、如く檢擧さると同時に多數の證據書類が押收された尚檢擧された十七名は丸の內其の他市內各署に留置中だが他に二、三檢擧漏れのものあり目下追究中

## 尖銳、公判鬪爭
### 黨の擴大强化を圖る
### 辯護士團は治維法違反で起訴か

【東京十三日發國通】一齊檢擧された勞農辯護士團はコミンターンの承認を得て黨外各團體さして獄內被告家族の救援、獄外被告の救護、公判鬪爭等を通じて黨の擴大强化を企てゐた證據を當局が握るところとなつて今回の檢擧を見るに至つた、檢擧された辯護士連は結局治安維持法違反で起訴される模樣である

## 全國支部にも檢擧の手伸びん

【東京十三日發國通】今回檢擧された無產辯護士は解放運動犧牲者救援辯護士團さいふ名目で去る昭和六年二月〇〇〇の指導のもさに日本勞農辯護士團さ改め上村進、久保田貞三郎等が中心さなり活潑な運動を行つてゐたものである、警視廳では數日前同辯護士團の角田、松岡、谷村の三辯護士を檢擧取調べの結果その全貌が暴露されたので今曉一齊檢擧さなつたものであるが、同辯護士團の全國各支部に對しても近日大檢擧の手が伸びる模樣である

## 秋季蹴球リーグ戰
### 廿三日から擧行

大連蹴球聯盟では過般聯盟加入の滿鐵、隆華、工華、師同、大青の五チーム主將參集の上秋季リーグ戰の日程に關し協議したが來る廿三日より左記日程の下に開始することゝなつた、尚三井物產、滿電等にも諸チーム設立され益々隆盛に向ひつゝありこれ等諸チームは聯盟加入の希望あるに拘らず聯盟は如何なる理由か加入を許可せず聯盟組織當初の目的さ甚だ相違の感あり、宜しく聯盟は門戶を開放してこれ等新興の諸チームの參加を許可し、二部制のリーグを擧行すべしとの說擡頭しつゝあつてその成行甚だ注目されて居る

▲九月二十三日　隆華對師同午前九時三〇分、大青對工華午前一〇時五〇分
▲二十四日　滿鐵對師同午後二時
▲十月一日　大青對師同午後二時　隆華對工華午後三時三〇分
▲十月二十二日　滿鐵對工華午前九時三〇分、大青對隆華午前一〇時五〇分
▲十一月三日　工華對師同午前九時三〇分、滿鐵對大青午前一〇時五〇分

## 奧地派遣隊出發

大連署の第二次奧地派遣警官隊高橋部長以下十三名の一行は武裝を整へ……

## ポグラ守備隊討伐を開始
### 國際列車襲擊匪賊を

【ハルビン十三日發國通】十三日當地入電に依るさポグラ守備隊は十日國際列車を襲擊したる匪賊に對し拉致者奪還の目的を以て國境警察隊さ協力し十一日朝裝甲列車でパントヘエザ北側山中に進擊、老爺嶺西方地區に於て小白劉、錢東洋の率ゐる合匪百名さ遭遇し拉致されたる滿人四名(內二名特警)を奪還してポグラに歸還した

秋の邊水

## 蘇聯國境監視兵匪賊と連絡か
### 信號のための煙筒の煙上る
### 上野討伐隊が發見

【ハルビン十三日發國通】東寧守備隊上野討伐隊は暖泉溝附近の匪賊掃蕩の目的を以つて十二日午前五時東寧を出發したが國境附近のポルタフカ西方及び高安村東方その他所々に吐く煙筒の煙の上るを認めた、これは同地區方面で匪賊とソ聯國境監視兵が連絡信號をなしてゐるのでは無いかとの疑ひ濃厚で重視されてゐる

## 慶祝記念運動會の優勝盃

滿洲國官民聯合團體主催の滿洲國承認慶祝記念の第一回日滿合同陸上運動會は既報の如く來る十五日午前九時より大連運動場において日滿人一萬餘名參加の下に華々しく擧行するが寫眞の如く各方面より多數優勝盃の寄贈があつた(向つて右上滿鐵總裁盃、左上旅順要塞司令官盃、右下外交部駐大連辦事處長盃、下中大連稅關長盃、一左下大連市商會長盃)

## 記念演習擧行
### 學生團、靑訓所合同で九・一八滿洲事變日

來る九月十八日の滿洲事變記念日を卜して南滿工專、大連一中、二中、商業、實業並びに沙河口、大廣場の各靑年訓練所では旅順要塞司令官安藤中將統監のもとに午前五時より大々的な記念演習を實施することゝなつた、なほこの演習には特に鐵道聯隊より裝甲自動車二臺出動の外野砲二門、飛行機二機も參加するとのことである

## 旅順の靑訓聯合演習

十月十三、四の兩日水師營を中心として華々しく展開される關東廳主催第二回關東州學校、靑年訓練所聯合野外演習は前年よりも盛大に擧行する事になり重砲隊、要港部の參加も得、準備を進めてゐたが十四日參加の旅順、沙河口、常盤、大廣場の各靑訓所主事、通信講習所主事、育成學校、旅中、大連一中、大連二中、大連商業、工大、工專の各校長及代理、配屬將校等關東廳會議室に集合最後的打合せをする事になつた、なほ十四日の分列閱兵式は練兵場を取止め體育研究所大運動場において午前十時頃擧行される筈でスタンドは女學校を初め銃後に活躍する各團體其他一般が多數押しかけるから當日は非常な盛觀を呈するだらう

## 天都と命名

【新京電話】熱河を調査中の滿蒙學術調査團興隆縣霧靈山登攀班の豫備調査によつて興隆縣無名山の一峰が熱河省內の最高峰と認められたが鄭國務總理は今回同山峰に天都と命名した

## 國體擁護こそ彼らの眞精神
### 聯合クラス會から意見書を提出

【東京十三日發國通】五・一五事件海軍側公判は午後二時五分再開、全國より集まつた多數の減刑嘆願書提出された後特別辯護人再び起つて十二日夜水交社で開かれた聯合クラス會六十八名の將校によりつくられた意見書を提出した

意見書

檢察官の論告は被告が絕叫した眞の精神を汲まず全く檢察官の理想、假定、獨斷にみちたものである、國體の擁護こそ彼等の眞精神である、論告は公判廷に於ける被告の陳述に據る所少く聽取書に於ける所のみとつてゐる、豫審調書は被告等の眞精神と豫審官のそれとが相半ばしてゐるこさを被告等は公判廷で述べてゐる、豫審廷における革新理論建設理論は寧ろ豫審官の作成になるものなる事は被告等の斷言せるところでこれを以て論告の材料とされしは遺憾なり、被告等が我國內外の情勢に照らし邦家の前途を憂ひ我國民覺醒の爲一石を投じ全國民を覺醒せしめんとせる精神を沒却し單に怪文書其の他による妄斷、認識不足の煽動妄動とせられたるは誤謬も甚だしい、本件はあらゆる角度より見て日本內外の情勢を觀察し何等かの注射とメスが執られる必要とせるは具眼の士の常識である、我等は彼等の大精神をなして世に生かしかゝる事態を再び惹起せしめず眞の日本の姿を實現せしめたい

右意見書の提出あつて淸水辯護人……

## 海軍側辯論

【横須賀十三日發國通】海軍第二十二回公判は十三日午前九時開廷、塚崎辯護人の辯論續行され軍刑法は一般刑法と異り動機を重んじてゐる、卽ち法規上死刑なる者でも動機がよければ無罪となるのである、此の例は明治三十七年二月八日の仁川沖における日露開戰前に於ける戰鬪行爲及びシーメンス事件にその例を見る私は例の陸、海、司法の三省會議には絕對反對である私は軍刑法の特異性に關する意見書を山本檢察官に提出するから間違つてゐる點を御示し願ふと開き直り檢察官が動機を無視した事を指摘して十時八分休憩に入る

【横須賀十三日發國通】十時二十五分再開秦憲兵司令官は珍しくも傍聽席に控へ熱心に聞き入る、塚崎辯護人は首魁問題に言及し、本件には首魁なく同志一如なりとて大審院の擾亂罪に對する判決令を以て說明し、被告の動機は愛國の大精神にある點を力說、被告中には上海事件に出征した功績あり又五・一五事件を轉機として左翼思想の轉向、自主外交、政黨革新の功績ありとして罪を輕くして再び國家のために働かせるがよいと述べ十一時三十分休憩に入る

【横須賀十三日發國通】午後一時再開、塚崎辯護人は國民の輿論を述べ陪審裁判なれば當然無罪であるとて、英佛に於て國家を思うての殺人の無罪になつた例を擧げ死刑を求刑した檢察官の不當を鳴らし寡野大尉の如きは理論の餘地なく當然無罪であると論じ一時五十分休憩

## 忘れられた小川市長

滿洲國承認一周年並に滿洲事變二周年記念行事は最初の打合せにおいて、關東州內は日本人、滿洲國人の差別なきため日滿兩國人が參加する大連時局後援會にて主催する事に決定、その後日滿陸上大運動會は滿洲國官民聯合團體の主催さなつたが、右は當局においても承認記念行事は滿洲國側を主體とする方針だつたので適切なりとされてゐる、然るに滿洲國主催者側では事實上主催して主催者の名目を時局後援會に取られてはとの懸念からか、大連市長に對しては右計畫につき全然相談も通告もなく、從つて小川市長は祝辭朗讀どころか一役員にも加はつて居らず、同じ大連市民たる滿洲國側主催の日滿大運動會に市民の代表者たる市長が參加しないといふ奇觀を呈してゐるので小川市長は氣色ばんで十三日電話を以て先方に掛合つたが今年は既定のプログラムで押通すらしい

## 傷病兵慰問
### 滿日婦人團

滿日婦人團は十三日午後大江町衛戍病院を訪れ傷病兵士をねんごろに慰問した【寫眞は婦人團の慰問】

## 反戰會議の策動彈壓
### 英佛の分子

【東京十三日發國通】過般上海に於いて國際反戰會議開催を目論み渡支の途次神戶上陸を禁止された英國のマーレー卿は目下上海で英佛等の反日策動分子と裏面的活動を爲し反戰會議を開かんとしてゐるが南京政府の彈壓によりこれが運動を阻止されてゐる狀態にあるので、右會議開催は問題とせず其の決議內容を出來得る限り誇大に宣傳し反日的世界風潮を煽動せんと策してゐる旨確實なる方面に入電があつたので我關係各方面では彼等在支反日分子の行動に深甚なる注意を拂つてゐる

## 日米萬一の時

米國の西海岸に住む日本人第一世十數萬、第二世三十數萬の去就如何！　見よキング十月號『アメリカ生れの日本人座談會』を！

## 專門診療
### 莫比中毒科

阿片、モルヒネ、ヘロイン、パビナール、パントポン、ナルコポン慢性中毒

京都醫學士 小野寅市

診療、大連月、火、水、奉天木金、土

大連磐城町 岩島病院內
大連平順街 岐山醫院內
奉天八幡町 新井醫院內

說明證送呈

## ラッキーボール軟式野球大會

本社後援、玉滿運動具店主催の第二回ラッキーボール軟式野球大會は愈々來る十七日より二中、伏見臺、常盤、朝日の四球場に於て擧行するが、申込締切は十五日迄に付參加希望チームは左記規定に從ひ至急申込まれたし

▲參加資格　在連の諸官衙、銀行會社、商店、倶樂部より成るチーム、但し滿日社主催の實滿戰出場選手を除外す
▲使用球　ラッキーボール(赤箱入)
▲申込期日　十五日迄
▲申込場所　連鎖街玉滿運動具店
▲申込料　金二圓
▲主將會議　十六日午後四時半より玉滿運動具店で
▲試合方法　トーナメント式に依る

## 全旅順軟式野球大會
### 第四日目成績

全旅順軟式野球大會第四日は十三日午後四時三十分から前日に引續き旅順運動場に於いて擧行されたこの日の旅察對工大は新市街同士の對戰で前日同樣好組合せの事さて人氣を呼び觀衆も多く殊に工大選手の中には本科教授堀博士が加はつて居り二番打者として二壘を守備して居り工大生等の應援等もあつて賑はつたが結局8對0で旅察の勝ちとなる

## 歡送迎宴
### 新舊旅順要港部司令官

旅順官民の桜原、津田新舊要港部司令官歡送迎宴は十三日午後五時から昭和園で開催、主客合して約二百餘名、席定まるや米岡市長起つて兩將軍に對する挨拶の後津田少將、桜原司令官交々起つて謝辭を述べ盃を擧げ互に健康を祝し歡談笑語、在旅校官連盃間を縫ひ更に安藤要塞司令官發聲にて兩將軍の萬歲を三唱し次いで旅順市の萬歲を唱へ盛宴裡同七時散會した

## 新任披露宴
### 田代司令官

關東憲兵隊司令官田代皖一郞少將は新任挨拶のため來連を機として十三日午後六時半大連ヤマトホテルに當地官民有力者數十名を招待して披露宴を開いたが席上田代司令官の挨拶に對し來賓側を代表して小川市長の謝辭あり主客歡を盡して同九時散會した

## 自由畫懸賞募集

滿洲電氣協會では大連變學會の後援で滿洲の電氣記念日十月一日を中心とする電氣週間記念として全滿小學兒童に對し「電氣に因める自由畫」の懸賞募集を行ふことゝなつたが、募集締切期日九月十八日限り、受付場所大連市大山通遞信局內滿洲電氣協會、懸賞募集に關する條件等は各地小學校、公學堂又は電氣協會に問合せられたい

▲審査委員長入江滿電專務▲審査委員中村電氣協會常務理事、濱田工專教授、山城滿鐵社員、中村滿電營業課長、河野想多氏、久留島鼎氏、玉越文助氏、松畑優人氏、阿佐見庄三郞氏▲賞品優秀賞十名、優良賞十五名、佳良賞二十名、佳作賞五十名

## 大連醫院は十五日休業

大連醫院では十五日の滿洲國記念日に對して慶祝の意を表するため同日は休業することに決した、從つて外來患者の診療は行はれないが投藥及び急病患者に對しては平常通り取扱はれるさうである

## 大連神社月次祭

來る十五日の大連神社の月次祭には氏子代參番町、敷前第三區の氏子役員參列の上午前十時より月次祭典を執行する

## 承認記念宴

滿洲國承認一周年記念當日の祝宴は午後零時半より神明高女雨天體操場で開催されるが會券(五十錢)は市役所總務課(電四〇〇四)區長聯合會(電八八二〇)の二ケ所にて賣出を開始した

## 大谷光瑞氏

【奉天電話】大谷光瑞師は十三日午後三時はとで大連より來奉ヤマトホテルに投宿した

## 安樂椅子

十二日夜來連した滿洲國通藤總務廳長は巨軀二十貫を擁した肥貌の偉丈夫だが若々しい溌剌たるところがある。
◇
途中まで出迎へた記者をつかまへて車中雜談の中に「君んとこの新聞に僕が柔道二段とあるが僞りで三段ですよ、はつきり訂正しておきます、用心棒も要らないし」と同車の□□北山氏を指して「この人も僕が東天から警護して來たのですよ」

# 颱風圈内（94）

畑耕一作 山田喜作畫

## 呪文（六）

夫人は、作法なんか考へてゐられないやうに、紳士の顔をまともにマジ〳〵見やつた。

「ね、織江さん。こちら、お連れなんでせう？」

「え……」

「いゝえじやありませんの。こちらと御一緒にお出なさい。わたし食堂へさういひつけて置きますわ」

「……」

織江は困じ果てゝ、救ひを求むるやうに、その紳士に眼をやつた

紳士は素知らぬ顔で、鷹揚に葉卷を喫してゐた——この態度が、やゝ夫人の自尊心を傷けたやうだつた。同時に夫人として、いよいよ紳士の何者であるかを知りたくなつた。

「失禮ですけれど、お連れの方に御紹介くださいましな」

夫人はいつた。

「え……」

いよ〳〵困惑する織江——

「いゝでせう？ね、お差支へないでせう？」

「え……です……けれど……」

「織江さん。お茶を飲みにゆかうじやないか」

紳士の調子は横柄だつた。

「え……」

「あの、わたくし……」

夫人は、自己紹介の形式で、進み出た。が、紳士は一瞥すら返さず、織江の手を取つて、行かうとした。

夫人は更に侮蔑を感じた。が、

「わたくし、甲斐龍美と申すものでございます。あの、織江さんとは、御懇意にしてゐる者で」

「はあ、さうですか」——それつきりで、紳士は頭をさげも、名乗りもしなかつた。「織江さん、行かう」

「まあ……」

夫人は不快げに眼ばたきした——振り向きもせず、大股に織江を拉し去る紳士。

その時、うしろから走り寄るやうに聲をかけた者——

「や、夫人さん！」

苅部と尾澤だつた。

「今日、工業倶樂部で、ちよつとした午餐の會合がありましてな。久し振に二人落ちあつた譯です。會が濟むなり、夫人さんを訪問しようといふことになつて、目黒まで出かけたのですが、こゝへ芝居見物だといふお話なんで、すぐ引つ返してやつて來たのです」

「や、かうして、御一緒に芝居を見物することも久しぶりですね。一度、お伺ひしよう〳〵と思ひながら、お互に多忙で失禮してゐました」

彼等は握手せんばかり、左右に立つた。

「おや、よく……」

夫人はしかたがなかつた。惡いところへといふ顔もできなかつた。

もう織江はかの紳士とともに、廊下を曲つてしまつた。

さうした夫人の心持に氣のつく筈のない苅部は例の海驢のやうに肥つた身體を揺り立てるやうに笑ひながら、

「夫人さん、尾澤君は、あれからちつとも夫人さんを訪問したことはないつていつてゐますが、ほんとうですか？尾澤君は、人を出し抜くに妙を得てゐる人間だから、どうも、怪しいと思ひますが…」

「いや、それは苅部さんにこそ言ひたい言葉だ。苅部さんは、夫人さんが輕井澤へ避暑された時、僕をまるでだまして、夫人さんを追つかけたのですからね。あの前の晩、やはりなにかの會合で僕達は顔を合はせてゐるんです。それに苅部さんは、なんにもそんな話は持ち出さない。僕あ、後でそれを知つて、こりやあ怪しからんと思ひましたね。大いに抗議をしやうと思ひましたね。尤も、その、僕の心が通じてか、苅部さんは、あゝして、金庫破壞事件で、狼狽しながら、東京へ歸つて來なきやならなかつたが……はつはつはつ」

尾澤は例の栗鼠のやうな眼を光らせながら笑つた。

## 主婦ノート

□經濟といふ、決して金を使はぬ事でない、無駄をしない事である。

□そんな事は誰でも知つてゐる、知つてゐて、つひ小遣を使ひ過ぎて月末に蒼い顔をする奥さんが多い。

□あれも無駄だつた、これも無駄だつたで、どうしたら理想的な經濟生活が出來るか、よく質問されるが……と前記して日本女子大の某先生は曰く、

「こんな人の經濟生活の根本を直すには雜誌を讀むことをすゝめてゐます。雜誌は僅かな金で實際記事もあり評論もあり經驗談もあり知識もありで、すべてが經濟されてゐますからこれを參考にしたらどの位實生活の無駄が省かれるかしれません。例へ時間的にも經濟的にも餘裕のない人にとつて毎月僅か五十錢位の事で、修養が得られ、面白い小說や記事で慰安が得られたらこれほど經濟的な事はあるまいと思ひます」と

## 就職戰線と雜誌

何しろ就職地獄の今日、見事合格も容易でないが、某會社の重役曰く、

「此頃は何しろ實力のある人が欲しい。學校でいくら出來ても、社會へ出ると又別だ、そこで、私は人物の常識や實力を試驗するのに先づその讀んでゐるものを聞くことにしてゐる。

「あなたは雜誌を讀でゐますか」

「ハイ讀んで居ります」

と、これはやゝ上の方だ。

「二三種は讀んで居ります」

かう答へる人ならもう占めたもので、大てい腕なら常識なら間違はなし、そこで私はその讀んでゐる雜誌でその人の適性を更に判斷するのだ……と語つたが適に人を見る要點である。

無味乾燥の教科書よりも人間味のある雜誌が人物教育に役に立つ事は膽に此の重役の言葉が裏書きしてゐる。

## 少女倶樂部（十月號）

明治時代の國文學者として一世に謳はれた落合直文先生の名文章、流石に美しいものだ、須藤しげる氏の挿畫と共に少女讀者の全的支持は疑ひもないところ、西條八十氏の解說的名文また著しい魅力をもつ＝内容一斑＝北村壽夫氏の學校劇「あわて醫者」「シンドバッドの冒險」「日本一の飯炊」「救の信號」「選手の妹」「第九の王冠」「おさらひ横町」「金銀島」など好讀物澤山

## 少年倶樂部（十月號）

「偉くなる少年號」は荒木陸相の少年時代、松下村塾の外少年の知識を豐富にする讀物が多い、附錄「しかけ型學習博物館」八十枚一組、第二附錄に「猛獸ゲーム」といふ凄いのがある、讀物は竹田敏彦氏の野球小說、豐島與志雄氏の頓智物語、南洋一郎氏の空軍物語など、雜誌週間を記念する特別號で絶好のチヤンスだ

## 圍碁は上達し易い

### 新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに見えて却て覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはすぐなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

●東京 阿佐ケ谷五二四番地圍碁研精會で今回發賣した七段加藤信先生校訂「圍碁口授書」は圍碁の置碁定石五百先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講義してある

**定石**をスッカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術がめい〳〵わけて講義してあるから初心者でも**本筋**の此本につき研究されるなら一箇月を出でずして初段以上の實力を獲得されるのである

尚この外、名人大家の實戰解說詰碁、太閤碁、長生、缺眼活等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部(二冊)二百七十頁の**大冊**であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分讓する由且三十版記念に標準碁器一組及び質問券を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

## 日の出十月號

附錄世界に輝く日本の偉さ卷頭横濱沖で擧行された大觀艦式の美麗なグラフで飾つてゐるが他の雜誌で見ることができない、又「名士のあるひと時」に荒木大臣が令息と相撲とつてゐる寫眞などは微笑ものだ、平田晋策の「米支協同の空中作戰」日露海戰秘中の秘と銘うつた「瀧川大佐破天荒の大快擧」は流石特ダネ「松室大佐と共に死刑を免れた話」朝名鍋の「印度革命に跡る日本志士の死」等特に今月は努力と苦心のあとが見える

滿洲日報
九月十三日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社



# 近づく聯盟總會とわが當局の方針

## 依然反日的論議宣傳を見ば斷乎列國の蒙を啓く

【東京十三日發國通】來る二十五日壽府に開會される聯盟總會には帝國代表を出席せしめざることは勿論なるが日本が飽く迄諸國と友好關係を保持し世界平和に貢獻せんとするにあることは聯盟脱退に際して天皇陛下より賜はつた御詔書により充分中外に闡明されてゐるところで若し壽府に於て反日的論議乃至宣傳が行はれる時は公式の席上これを辯駁する機會を持たず徒らに乘ぜられ苦境に立つにいたるやも測られざるに鑑み　我が外務省では内田外相、重光次官、東郷歐米局長その他關係局部長等と鳩首協議を進めた結果壽府には伊藤述史氏及び駐白大使館參事官横山正幸氏等を出張せしめ各國の動向を注視せしめると共に若し日本の正當なる對滿政策乃至諸般の國策に對し依然たる認識不足の謬見を流布し日本を誣ふることある場合はその都度當該國代表者と個別的に會見せしめ斷乎としてその蒙を啓き倂せて帝國の方針を充分理解せしめる樣努力することを決議し直にこの旨を十二日午後在壽府聯盟の帝國事務局次長伊藤述史氏宛に訓電した

# 陸海兩相の出動で國策樹立問題緊張

## 豫算編成前に決定か

【東京十三日發國通】國策樹立問題は荒木陸相が軍部に於いて研究した非常時打開の國策を提げて乘出すに至り俄然緊張を呈するに至つた、即ち政府としては内外の情勢並に農村の現状を始め各般の情勢は政府が折角各政黨貴族院の支持を得て國論を統一し國策を

**遂行** し得る樣になつたに拘らず徒らに手を拱いて居ては又復人心を不安ならしめる惧れあるので劃期的國策を樹立しこれが遂行の必要に迫られてゐた際であり陸相の國策樹立の提議は重大なる衝動を與へるに至つた、即ち陸相は過般齋藤首相に國策樹立に就いて進言し更に去る九日高橋藏相と會見した外、内田外相代理として重光次官と重要協議を遂げて居り十二日の如きは齋藤首相、大角海相、後藤農相とそれぞれ會見、國策樹立に關して重要協議を遂げ更に首相は山本内相と

**協議** を重ね藏相も首相と來年度豫算編成に先立ち國策樹立に關し重要協議を遂げ更に大角海相は一九三六年のロンドン、ワシントン兩條約改訂期を中心とし國防國策を始め思想、教育、經濟、財政の諸問題に就ても重要協議する等國策樹立問題は極度の緊張を加へ閣僚の往來頻繁に行はれるに至つたが荒木陸相は他の閣僚とも會見諒解を得た上閣議に國策を提議、廟議を決定し確固たる國策を樹立せんとして居り更に國際問題を中心とし各閣僚の

**往來** は更に頻繁に行はれることゝなるであらうが首相も豫算編成に先立つて閣議で政府が遂行すべき國策を決定、それに依つて豫算の編成を行はんとしてゐるから何等かの具體案を得ることゝなるものと觀られこの成行きは注目されてゐる

# 第二次補充計畫完成に邁進

## 大角海相、高橋藏相を訪問 國策樹立の必要力說

【東京十三日發國通】大角海相は十二日午後三時半高橋藏相を訪問し海軍側から見た世界の情勢を說明し

米國は四億弗を投じて合計三十七隻の建艦に着手すると共に我臺灣の對岸支那沿岸に航空密約を結んで我國を威嚇するが如き態度で臨んでゐる、英國亦建艦計畫を樹立し各植民地に於ける日本商品の排斥は甚しい、加ふるに過般のロンドンに於ける經濟會議の決裂から各國は國家主義に轉じ實力の養成に汲々としてゐる、我國としては聯盟脱退の通告を發する時旣に覺悟を決した、海軍としては飽迄第二次補充計畫の完成に邁進する次第である

とその必要を力說したるに對し藏相もその意のあるところを諒とし

自分は原内閣時代海軍からは八八艦隊の計畫、陸軍からは兵備改善費の尨大なる豫算を突附けられ田中義一陸相、加藤友三郎海相から數回强硬なる談判を受けた、然し結局は陸相の讓歩で先づ海軍の八八艦隊計畫を樹立した

との昔話を持出して陸海の協調と讓歩を暗示し、種々財政狀態を說明したが大角海相は重ねて

來るべき一九三五年、一九三六年は我國の危險線である、今日に於いてそれに對する準備を怠らば由々しき一大事である

と强硬に海軍の主張を繰返し國防國策樹立の必要を力說一時間餘に亘り意見の交換を行つた

## 大角海相語る

【東京十三日發國通】大角海相は高橋藏相との會見後語る

藏相との會見では先づ海軍から見た世界の大勢を說き第二次補充計畫の必要を力說したが數字には觸れなかつた、藏相もよく解つて異れたと思ふ、これから何度も會見することゝならう、藏相からは八八艦隊計畫當時の昔話が出た、兎に角我が國としては一九三五年頃が危險だからそれに對する用意が一番必要である

# 米穀生產制限來議會提出

## 生產額の一割を制限

【東京十三日發國通】農村焦眉の問題として米價問題は本年の豐作氣構へと一千餘萬石に達する過剩米等からその對策を誤らんか昭和五年における豐作飢饉の憂ひなしとせず、農林當局では大童となつてこれが對策考究中であるが後藤農相が最近内地並に植民地平等に米穀生產制限實施に就き愼重なる考慮を重ねつゝあることは大いに注目に値する、即ち農相の企圖するところは過剩米を減少し米穀安定を策する爲めには現在の半年生產額の約一割即ち六、七百萬石の作付反別に依り生產制限を行ふを必要と認め目下これが法案を立案中で閣議の承認を求め來議會に提出せんとする意向である

## 支那駐伊公使

【東京特電十三日發】南京來電に依れば國民政府は駐獨公使兼駐墺公使たる劉文島をイタリー駐劄公使に任命した

# 陸相、藏相を說く

荒木陸相は九日午前九時半二ケ月靜養後久し振りに歸京官邸に入つた高橋藏相を訪問、三時間半の長時間に亘り重要會談を遂げた、同會見に於て荒木陸相は藏相の病後經過を見舞つた後、わが國として確乎不動の國策を樹立して難局打開に直進せねばならぬとて廣範圍の問題につき意見の開陳を行つた【寫眞は會見を終へた兩相(於藏相官邸)】

# 竹田宮恒德王殿下妃殿下御內定

## 三條公の二女光子姬

【東京十三日發國通】目下騎兵第一聯隊に御勤務中の陸軍騎兵中尉竹田宮恒德王殿下にはこの程目出度く御配偶者が御內定になつた、妃殿下に御內定の方は維新の元勳故三條實美公の令孫に當る掌典長三條公輝公二女光子姬(二〇)で御婚儀は明年擧げさせらるゝ模樣、尚宮家では故宮禮子女王殿下にもこの秋佐野常羽伯嗣子常光氏に御降嫁遊ばすこととなつて居り重なる御慶びを迎へさせらるゝ譯である

# 附屬地行政權移管時期でなからう

## 滿鐵關係方面の意向

### 何も話さぬ 遠藤廳長滿鐵を訪問

滿洲國總務廳長遠藤柳作氏は豫定のごとく新任挨拶のため十三日午前十時十五分關口秘書官を伴つて滿鐵本社を訪問、重役應接室にて八田副總裁以下在社各重役と會談し十一時辭去したが、會談後滿鐵記者團と會見左の如く語つた

今日はほんの挨拶と雜談だけで大正六年に來滿した時の失敗談などをしてゐる裡に田代憲兵司令官が見えられたので辭去した別に滿鐵の近情を聞くこともしなかつたし又地方經營移管問題などについても觸れなかつた、明日も亦會ふ約束にしてゐるがその時話が出るかどうかそれもまだわからない

遠藤總務廳長が來連の途次車中において滿鐵地方經營移管問題について語りたる事より久しく忘れられてゐた同問題が再び注意を惹くに至つたが、滿鐵社內の關係方面では

地方部移管問題は昨年あれまで論議した結果實現しなかつたもので、當時移管を不可能とした事情は今なほ殘つて居り、滿洲國も單純に年々一千三、四百萬圓を要する地方經營を引受けるとは思へない、殊に一億八千萬圓に達する地方施設を如何に滿鐵に賠償するかの問題もあり若し地方經營移管問題が再燃すればそれは滿洲全體の經濟及び行政機構を改める時だらう

さてたとひ副總裁との會見において本問題が出ても經過を聽く程度に過ぎぬと觀てゐる

# 英の對日滿態度平靜を持續

## 加藤參事官歸朝談

ロンドン大使館參事官加藤外松氏は賜暇休暇でシベリア經由にて歸國の途中新京に二日滯在後奉天を經て來連、十三日出帆のうすりい丸に夫人同伴乘船したが船中にて語る

英國に於て反日反滿の對日惡感情を抱いてゐるのは一部煽動家とこれに煽動され滿洲の實情も何もわからぬ人民だけであつて政府筋は滿洲事變當時から平靜な態度を持續し日印會商、關稅問題等が云々されてゐる

**今日も** なほ靜觀的態度を出でるものではない、それよりも英國は今領土內に起つた種々の問題に惱まされて居り、對日滿問題にこれ以上の注意を拂ふ餘裕をもたない、若干問喧傳される所の噂は只噂に過ぎないだらう公私人としてぼつぼつ滿洲視察に來てゐるやうだが英國にも今大分資本は遊んでゐるし金利は安く又他所でこげついた資本も相當ある見込みだから、滿洲國の基礎が確立され、產業も好調に發展する徵候が廣く紹介されるにつれ追々投資者もあらはれて來るだらう、シムラ會商は一九〇四年に締結された日印通商條約が今年十月十日で期限が切れるから現在數億圓もある日印貿易を無規約のまゝ續行することは出來ないから日印兩國の希望を檢討し通商關稅の協定をなさんとするもので、關稅引上等とは別問題であり日英間には何等の

**交涉も** 起らぬものである、これが日印條約となれば又英國政府の許可なくしては出來ないが、英國政府は印度の財政、關稅等には干涉することは出來ないことになつてゐるからこの協定には傍觀的態度をとるであらう

因に同氏は約二ケ月滯京後再び英京に引き返すが今度は代理大使として赴任するものと觀測されてゐる(寫眞は加藤氏)

# 國線と滿鐵との直通手續を統一

## 十月一日から實施

滿鐵では今春來鐵路總局管下各鐵道との間に貨車の直通運轉を行つてゐるが、從來の貨車直通手續は各路局によつてその規定を異にし種々不便の點があつたため今回これの統一的規定を制定し、更に今後北鮮鐵道その他の隣接鐵道との直通についてもそのまゝの規定を適用し得るやう手續を改正、來る十月一日から實施する旨を發表した、新直通手續の主要なる點左の如し

一、本手續は從來各鐵路局每に暫行的取極のあつたのを統一し鐵路總局を一單位とし相互に直通し得ることゝした

一、他線所屬車は原則として往路の徑路に由り順路使用または空車で返送すべきことを定め貨車所屬線着貨物運送のためには他の方向にも廻送することを認めた

一、迎車は隣接線に對してのみ廻入し得ることゝした

一、本手續は他日國線以外の地域と直通開始することもその場合關係線を追[illegible]足る如く制定した

## 人事

▲大谷紙子裏方(本派本願寺)十三日入港ばいかる丸にて來連 ▲中神文雄氏(裏方隨行)同上 ▲長野章子氏(同)同上 ▲野村榮三郎氏(同)同上 ▲小野寺直助氏(九大醫學部教授)同上 ▲的場信次郎氏(比島木材[illegible])同上 ▲川端駿吾氏(久保田鐵工所取締役)同上 ▲高梨憲治氏(栗本鐵工所[illegible])同上 ▲馬淵政太郎氏(平松商店[illegible])同上 ▲テイヤー氏(神戶駐在[illegible])同上 ▲幸村健一郎氏(步兵中尉)同上 ▲小田原大造氏(隈田川精鐵所常務取締役)同上 ▲林博太郎伯(滿鐵總裁)十三日出帆うすりい丸にて上京 ▲西脇豐造氏(總裁秘書役)同上 ▲島崎秘書係 同上 ▲加藤外松氏(駐英大使館參事官)同上 ▲大井清一氏(帝大教授工博)同上 ▲板倉眞五氏(滿鐵總務部文書係)同上 ▲有馬邊氏(大連市議)同上 ▲コチエトフ氏(東京駐在ソ聯大使館參事官)同上 ▲井崎於兎彥氏(步兵少佐)十三日入港ばいかる丸にて來連 ▲天中軒雲月孃一行十四名 同上 ▲奈良橋茂三郎氏(大阪商船調度課長)十三日出帆うすりい丸にて內地へ

## 蛇角

◇巨星頻に動いて、國策樹立いよいよ本舞臺へ。

◇國民期待の眼、わが要人らの一擧一動に集まる。

◇聯盟總會近づく、ホウまだそんなものがあつたかね。

◇隣村の井戶端會議、今度は果して何を評議する。

◇本社幽靈を拉致するやうでは、匪賊も認識不足だな。

◇また一つ、秋田雨雀氏轉向。名は體を現す哀れさ。

# 滿蒙素描 (19)

文並に畫

「まア、せいぜい稼ぎたまへよ」

私はさう云つて、このカフエーを出た。そして、內地人の大きな會社や支店を二三、訪問して見やうとも考へたが、それはやめにした。訪問して見て何うする——大連は豆糟と大豆を下卸する港でしかない。何の生產力も持たないところでないかと氣がついたからであつた。

私はホテルへ、それでも、午後三時に歸つた。それまで、たゞ足にまかせて步き廻つた。

誰れも、內地人に會はずに、一人で步き廻つて、內地人の姿を見て步くことが一番いゝ氣がした。

大連はどの繁港。市街の立派さを持つてゐながら、內地人の多くはお互の懷ばかり狙うて生きつゞけてゐる。

これが大連の姿だ。

外に、どんな姿があるといふのか？

私の見方が足らない所爲かも知れないといふのなら謝りもしやう。二つや三つの製造會社があつたにしろ、それを大連の全貌とどうして云ふことができる。

夜になつて來た。

私は、その夜の大連を知る必要があつたので、日本語のわかる車夫を、ホテルから傭入れてもらつて、支那人の夜を開く、小崗子街へ出かけた。

こゝに阿片窟もある。しかし、それは支那の女郎屋へ入つて、女たちへ阿片を喫はして見ることにあらう。

花街の夏の夜は、せまい街路に女が蓮の花のやうに溢れてゐた。中には街燈の下で本を讀んでゐるのがある。私はその讀書女に近づいて、一寸、本を見せてもらつた。それは孔孟の教よりも、もつと人生に尊い、閨中秘戲を說いた繪入りの猥本だつた。

本を私へかへしてくれた女は、ニヤニヤと笑つてゐた。

「あなた——」

支那女の群の中から、內地語で呼びかけるものがあつた。私はその聲の方を振り返つて見た。浴衣を着た內地女が二人立つてゐた。

「？」

「妾のところへ、いらつしやいませンか」

一人の女は云つた。

「これ、朝鮮の女ある」

忠實な、私の御供の車夫が說明してくれたので、その正體が暴露された。

「さう、妾たち朝鮮の女です。けれど、朝鮮は日本です」

濁音なしに「で」を「て」と云つて女たちは私の手を取つた。五六間さきにはその朝鮮の女たちの家があつた。門口へ朝鮮服を着たのや着物の女が七八人凉んでゐた。

着物を着た女たちは、長襦袢に白足袋、フエルトの草履、帶をお太鼓に結んで、團扇を手に持つてゐた。そして、その半分は美人ばかりである。

「君の家一軒だけか」と私はたづねた。

「いゝえ、外にも澤山あります」

## あめりか丸

【門司特電十三日發】十五日大連入港のあめりか丸の主なる船客諸氏

關東軍囑託糟谷陽二、フオード自動車社員小田勝、海軍軍醫湯淺達三、陸軍一等主計藤好重三、東京美術俱樂部重役福中又次、中山年彥、日本棉花社員原田章三、高井定吉、石井太吉、大日本國防婦人會關西本部囑託第九師團騎兵中佐由上治三郎、桑原藤太郎、九鬼ステ(七〇歲)、栗山ユキ(七〇歲)等一行十七名

# 東天紅 (198)

田中純 作　林一三 畫

## 妻の熱情 (十一)

「ですけれど、あれだけの人を會社のために殺して置きながら、その人たちの遺族たちに、一文も拂はないなんて、そんな法があるでせうか？」

良人の無情な言葉を聞くと、文子は、多少の激亢さへ顏に現して さう言はないで居られなかつた。平常はやさしく、人道的な良人であるだけに、今度の彼のこの態度は、文子に取つて甚だ心外であつた。

「無論、さう言ふ法はないさ。非常に不道德で、無慈悲であることは、僕もよく知つて居るんだよ。だから、僕も、これまで隨分會社の連中と相談して、何とかして弔慰の方法を講じたいとは思つたのだが、今の會社の實狀では、とても駄目なことが解つたんだよ。幾ら遺族が氣の毒だと言つて、そのために、會社をつぶすわけには行かないからね」

「それでは、あの氣の毒な遺族たちを、見殺しになさるつもりなのですか？」

「止むを得ないね。だつて、こゝで會社をつぶして了へば、今度は現在働いて居る數百人の從業員を見殺しにすることゝなるぢやないか。死んだものゝ遺族を助けるために、現に生きて居る者たちを犧牲にしたのでは、何の役にも立たないからね」

良人にかう言はれて見ると、文子はたゞ、默するよりほかになかつた。すべてはたゞ、金錢の問題だつた。どれほど良人が、溫情ある紳士であるにしても、金がなければ、どうにも仕方がないのだ。

文子は、さう思ふと、悲しかつた。そして、その悲しい心の中で今日の氣の毒な女のことを思ひ浮べた。而も、彼女と同じやうに氣の毒な犧牲者が、彼女のほかにもまだ、數知れず泣いて居るのだと思ふと、文子は、たゞ悲しんでばかりはゐられなかつた。彼女は、何とかして、かうした遺族たちのために盡したいと思つた。そして考へて居るうちに、ふと彼女の貯金のことを思ひ浮べた。三年前、窓子が生れた時、その喜びの記念に、窓子の名義で銀行に入れて置いた金が、五萬圓近くある筈だ！

「それでは、お金さへあれば、遺族を慰めることが出來るわけですわね」

文子は、深い決心のために、幾らか青ざめて居る顏を上げて、言つた。

「うむ、それア無論だよ。僕だつて決して、遺族たちに同情してゐないのぢやあないからね」

「さう、ぢやア、わたし、そのお金を出しますわ。十萬圓はなくとも、五萬圓だつて、幾らかの慰藉にはなるでせうから」

「五萬圓？」

言つた時、康造の顏は、急に希望に輝き出した「そんな金を君が持つてるのか？何處にあるんだ」

「あるではございませんか？窓子のために銀行に入れて置いたお金が。窓子には氣の毒ですけれど、皆さんのためならば、止むを得ないと思ひますから」

「うむ、あれか」と、いつた時、康造の顏は、再び、絕望的な鉛色に返つた「あの金も、實は、會社の復興資金の豫定に入つて居るんだよ。僕が、私財まで投げ出すといつた限り、あれを隱して置くわけには行かないからね」

「まア」

言つた切り、文子は、しばらく口を利くことも出來なかつた。

彼女の顏は、再び、ありありと絕望の色に隈取られて行つた。

# 善鬼惡鬼 (197)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

煩惱餓鬼(二)

「へイ、親分さん、それは何そのお間違ひぢやござんせんか、御覧の通り、吹けばとぶやうな小屋でござんす。人間の子供なんぞ、隠しておけるゆとりはございませんが」

「へん、隠し通す氣ならどこまでも隠しなせえ、おいらが腕づくで探して見せるんだ」

傳右衛門は老人の胸倉をつかんだ手を離さなかつた。

老人の目が、妙に凄みを帶びて來て、隠しかけた巡禮の子、命にかけても隠して見せるといふ氣持が、目の中にちらつきはじめたので、うつかり手を離したら、相手がどう出るか判らない氣持だつたからだ。

ぢろ／＼見まはしながら、口小言のやうに傳右衛門はいひはじめた。

「たかが、巡禮の子と思ふだらうが、おれがたつた今、大金を出して抱へて來たんだ。女郎屋へ渡せば大したものになるさ、此目で睨んで、手に入れたものを、いはれ因縁もなく、こんなところへ隠されてたまるものか。第一、あの小娘も小娘だ。おれが大事に、抱きかゝへして、連れて來てやつたものを、だしぬけに逃げ出しやあがつて、呆れた横着ものだ。どうしても出ねえといふなら、此小屋を叩きこはしても探して見せるぞ」

こづきまはしく、非頭爺さんを仰向に、ねぢたふして了つた。ねぢ伏せられると、老人も強くなつた。

「傳右衛門さん、人がおとなしくしてゐれば、好い氣になつて、お前さんといふ人は隨分手前勝手をいふ人だね」

「何を、やづく／＼いふんだ。いふ事があれば云つて見ろ」

片手をのぞへおしつけて、こづきまはしな

「お前さんが、そんな得手勝手をいふなら、おいらもいふ事がある。一體あの小娘を何だと眺つてゐるんだ」

「はははは、[illegible]んだ

ないふ手間で、素直に出して了ひなせえ。あの娘は、おこのと云つて、いつぞや死んだおいらの子分八五郎めの忘れがたみだ。おいらがけふこゝへやつて來たのも、死んだ八五郎の菩提のためだ。以前は親分子分の縁があればこそ、子分のわすれがたみにお慈悲をかけて、出世の手蔓にありつかして、やらうといふ親切づくだ。早く出しなせえ、悪い事はいはねえから」

傳右衛門は、くさ／＼といひつゞけながら八方へ目をくばつた。

油断を見すました、老人が、傳右衛門をおしのけた。非力の傳右衛門仰向にひつくりかへされたが、すぐに起きなほつて、小屋のすみ檣欄と苫をおいた土間のあたりへ驅けよる。

老人すばやくかけぬけて、苫の上へ、どかりと我身を投げつけた。

れ」

そこへ隠してゐるんだらう。ぐづ／＼云はずに、早く出しやあがれ」

「いゝえ、出しません。これぱかりは、命にかけても、庇つて見せます。もし、親分、お前さんは、此娘を、八五郎の娘と知てゐながら、よくもそんなむごたらしい根性におなんなすつた。八五郎と云つたらお前さんにとつちや、大事な／＼子分で、而もお前さんの身内を守るために命を早めた忠義ものぢやございませんか」

老人は一生懸命にくどいた。が傳右衛門は耳にも入れなかつた。

「ぢゝい、どけ、どかなけあ、蹴さばすぞ」

「蹴られやうと踏まれやうと、一寸もどきません。第一お前さんはこの娘に指一本だつてさせるお方ぢやない筈でせう。なぜと仰しやい、お前さんは、此の娘に出たら目を云つて、かどわかして來なすつたんだ」

藤助は一生懸命だつた。

「親分、お前、どうでもかうでもこの娘を引つぱつて女郎屋へつれて行かうと仰しやるのでござんすか」

「そうれ見ろ、おいぼれめ、娘を

## 家出季節で京都撮影街對策

毎年の事乍ら春秋二季には銀幕スターへの儚い夢を抱いて都會から農村からスタヂオの門を叩くスター病患者の群が倍加し桃色犯罪行爲を醸す者が多いためこれを未然に防止せんと京都各社人事部は所轄當局と協力して從來にない大掛りな活躍を開始した

## うわさ話

撲て噂のあつた柳さく子の來演説が愈々實現し十月第一週に中央映畫館でお目見得▲松竹蒲田で栗島すみ子と共に日本舞踊の双璧をなすだけに「奴道成寺」の實演が期待される▲而も映畫は「天龍下れば」だといふし、日活館では「月形半平太」を豫定してゐるし十月第一週は面白い松竹日活の對抗戰が豫想される▲映樂館は十五日から上映の「間貫一」に寛壽郎映畫の「黄金[illegible]」第一篇「陽に叛くもの」を併映し強力番組とする▲また十八日の記念日には發聲ニュース「熱河討伐」を特別上映すべく交渉中▲十五日と十八日の兩記念日の宣傳飛行に次週「つばさの天使」を上映する日活館ではビラ五萬枚を寄贈した▲常盤座は次週ユナイト映畫メリー・ピックフォード主演の「お轉婆キキ」を上映▲十五日から常盤座に出演する筈だつたテナー阿部幸次氏が十一日から大連會館に出演中

## 柳さく子が來演
### 十月第一週に中央映畫館に

松竹蒲田のスター柳さく子が突如十月一日入港の香港丸で來連、大連を振出に全滿各地の松竹上映館を實演巡回することになつた一行の顔觸れは柳さく子をはじめ中川芳江、馬橋てる子、高橋時子らの女優に長唄杵屋連中、蝶子望月連中が加はつた實演團で十月二日から中央映畫館に五日間出演し所作事新舞踊「奴道成寺」を實演するさ、なほ同週間の松竹映畫は「天龍下れば」の豫定である(寫眞は柳さく子)

明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可

滿洲日報

朝夕刊共十二頁

編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛

發行所 大連市 滿洲日報社



# 軍事公債を發行し臨機特別會計を設立
## 利拂財源は非常時税に仰ぐ
## 陸相の私見具現か

【東京特電十四日發】九年度豫算における陸海軍の新規要求八億圓の取扱ひ及び財源について政府は慎重の態度を執つてゐるがすでに首相、藏相は陸海兩省との間に意見の一致を見軍事費を國策確立に要する費目として特別扱することを要望してゐるがその財源について荒木陸相は私見として九年度より五千萬圓程度の非常時税を起しこれを利子に當てゝ十億圓程度の特別會計軍事公債を起すべしと提案してゐるこれに對して閣內には財政的見地から相當異論が行はれる模樣だが結局承認されるものと見らる

# 訪問飛行を契機に佛蘇親善濃度を增す
## 新協約締結迄發展か

【パリー十二日發國通】フランス航空相ピエール・コットー氏の率ゐるフランスのロシア訪問飛行使節は十二日午後パリーを出發したがコットー氏の今回の訪露飛行はドイツに於ける最近の共産黨彈壓により獨露關係險惡となり蘇國は新にフランスと親善關係を結ばんと親佛政策に基くものでソ側では軍事並に民間飛行の再組織に就きドイツに代つてフランスの援助を希望してゐる事實がある上にエリオ元首相のモスコー訪問より好轉するに至つた露佛關係は今回の航空使節により一段と強化されるに至るべくこれが契機となつて露佛新協約が締結されるが如きことにもならうと云はれてゐる

## 孫科敢て言ふ

【上海特電十二日發】須磨書記官は十二日夕刻孫科を訪問したがその際孫科は依然長期抗日方針を繼續する意向をほのめかした

## 形勢樂觀を許さず
### 福建共匪討伐

【上海特電十二日發】福建省における共産軍は浦城、瀧巖、順昌以西を完全に收め目下主力を以て順昌攻撃中である、これに對して討伐軍は大體これを包圍してゐる情勢だが十九路軍の敗北のため土匪軍の向背が不明で形勢樂觀を許さぬ

## 北支軍縮に舊東北軍の不平

【北平特電十二日發】北支各軍を五十萬に縮小せんとする何應欽の高壓的裁兵案が舊東北軍將領の猛烈なる反對に依り大紛糾を惹起したことは既報の通りであるが特にこれは張學良の歸國に絶對反對の蔣介石より密令したること明らかとなつたので北支の事態益々險惡化する模樣である

## 太平洋沿岸過剩小麥
### 米政府補償案

【ワシントン十二日發國通】米國太平洋沿岸諸州過剩小麥處分に關しては農業調整局で考究中のところ來る十五日オレゴン州ポートランドで過剩小麥三千萬乃至三千五百萬ブッシエルの海外輸出に關し當業者と協議會を開き輸出價格その他の決定を行ふ事となつた、農業調整局では輸出業者に對し解決價格と國際價格との開きを同局で補償せんとする案を抱いてゐるが解決價格と國際價格との開きは一ブッシエルにつき十五セント乃至二十セント見當と見積つてゐる輸出先は主として東洋方面とならうと觀られてゐる

# 新政府の"承認"に焦躁するものは誰か
## 日本、キュバ島を靜觀

【東京十三日發國通】十三日在ハバナ渡邊代理公使より外務省に達した報告に依れば國務省は十一日電話を以て正式に渡邊代理公使に對しサンマルテン博士の臨時大統領に就任せる旨を通告し來たと述べ新政府承認を暗に求めるところあつたが、右に關し我外務省當局は左の如く語つた

今回の玖馬の革命は滿洲國獨立と異なり承認と言ふことは新政府に對するものである、日本は玖瑪に對し何等緊密なる利害關係を有せず、而も米國、メキシコ、アルゼンチン、チリー、ブラジル等の諸國が未だ正式の意思表示せざる際日本が進んで此の渦中に入る必要はない、充分事態の推移を注視し態度を決定するも決して遲くはない

## 聯盟理事會出席支那代表

【東京特電十三日發】南京來電に依れば國民政府は今回來るべき國際聯盟理事會に顧維鈞並に郭泰祺を支那代表として出席せしむることに決定した

## シローズ、テナント兩氏近く滿洲國視察の途に
### 齋藤首相特に兩氏を招待

【東京十三日發國通】過般カナダ「バンフ」に開かれた太平洋學術會議に英國代表として參列したシローズ、テナント二氏が歸國の途次日本に立寄り近く滿洲視察に赴くので同氏等と舊交ある齋藤首相は十三日正午兩氏を招待午餐會を催した

# 日蘇必戰をデマる
## 第三インター世迷言

【奉天電話】東京におけるソ滿の北滿讓渡交渉が進展せる一方ハルビンを中心としてソウエート第三インターは若し北鐵が滿洲國に讓渡された曉は直に白系露人の擡頭となりソウエート聯邦の極東政策に一大變革を招來する危險性を有するとの意向からドルコム、メストコムが中堅となり熾んに反宣傳を試み結局ソウエート共産主義實行と世界プロレタリアートの團結から讓渡問題に關係ある日本の軍閥と一戰を試みればならぬ必然的の運命にあると日ソ開戰を主張し赤白露人間いろ／＼の暗鬪を生じ滿人間に日ソ戰爭の回避し難いことを第三インターは宣傳してあり不穩の空氣が釀されつゝあると

# 來年度豫算剖判
## 公債、增税、官業創設（下）

東京支社 T F 生

明昭和九年度の各省提出豫算は大藏當局において九月よりいよいよ査定に取りかゝることゝなつた右査定に當つては何分にも各省新規要求總額が十三億突破の巨額に達して居るので大削減は避け難き事情にあるもののやうである、各省の新規要求中の主なるものを擧げると

時局匡救費、滿洲事變費、海軍第二次補充計畫經費、陸軍作戰資材整備費、內務省地方財政調整交付金及土木費、商工省貿易及燃料國策樹立に伴ふ經費、農林省產業開發諸費等であるが、これ等はいづれも重要な費目である、就中海軍の第二次補充計畫は昭和九年度より同十二年度までの繼續事業として總額六億七千萬圓で九年度分要求額一億八千萬圓といふ尨大なものであり、右の外艦船改裝費七千五百萬圓その他を合し新規要求額は四億二千萬圓に達しこれに基本豫算二億五千萬圓を累計すれば海軍省の總豫算は六億八千萬圓となる、また陸軍の資材整備費は明九年度において一億八千萬圓を計上し右の外補備教育費六百二十四萬圓、制度改善費四百萬圓其他において合計約二億圓これに基本豫算二億一千六百萬圓を合せて約四億圓である、更に明年度の滿洲事件費は目下陸軍本省と參謀本部との聯合會議において慎重調査を進めて居るが大體一億五千萬圓程度に決定を見る模樣であり右陸海兩省の二大費目は最も重要視されて居る

× × ×

かくの如く明年度の新規要求は多額に上つて居るが果してこれが財源を何れに求むるであらうか、この點は明年度豫算編成上最も重要なことであつて大藏當局の頭痛の種である、もちろん財界の好轉に伴つて昨秋以來國庫收入は減收より增收に轉じて來たことは事實である、しかし自然增收が出るとしても漸く四五千萬圓程度のものでそれ以上多くを期待することは出來ない、しかしてもし歳出に對する既定經費の節約が出來ないとしたら約九億四、五千萬圓の財源をいづれかの方法に依つて捻出しなければならない、もつとも大藏當局は新規要求に對しては嚴密なる精査主義を採り大體五億乃至六億に止めんとする意向のやうであるが、假りにこの程度に査定し得るものとしても明年度基準豫算は十四億二千萬圓であるから歳出豫算は二十億圓を突破するものと覺悟せねばならぬ、かくしてこれを明年度歳入推算額十二億七千萬圓と比較するとその不足額七億數千萬圓となる、この不足額を八年度と同樣に全部赤字公債で賄ふことにしてしまへば問題は頗る簡單に解決せらるゝ譯であるが、第六十四議會での貴衆兩院の希望決議もあり且つまた實際において際限なくかういふことは當議すべきことではない、從つて大藏當局としては假りに赤字を全部無くすることは不可能であるとしても赤字を減額することに最善の努力を拂ふ必要があらう、ここにおいて增税論が起つて來るのであるが果して今日增税すべきか否かは慎重考究すべき問題である

× × ×

高橋藏相は增税問題について次のやうな意見を述べて居る、卽ち

◇…政府が金の輸出を再禁止して以來確に財界は好轉に向て來た殊に軍需品工業は最近著るしく發展を示して居る、しかし經濟界一般の景氣が出て來たといふことは出來ない、今日はまだ國民に餘裕を與へ將來增税をなし得る餘力を涵養すべき時である若し強て無理に增税をすることになれば折角更生途上にある經濟界の芽を摘除して再び財界を萎縮させる結果になる、增收を得るために增税してその結果は或は却て減收を來すことになるかも知れない、非常時に際して利得した者に對し增税せよとの意見も聞くがしかしこれもなか／＼考へものである、もし適當な方法があつて大した苦痛も與へないといふことであれば或程度の增税をしてもよいかも知れぬが、しかし今日やることは無理である、まだ增税の時期ではない

といふ時期尚早論を唱へて居る、しかし一方においては增税に對して根本的反對論もある、その論旨とするところは

今日のやうな不況時には寧ろ一大消費者たる國家が多額の公債を發行して盛んに事業を起し、好況時代に至つて增税を行ひ既定經費の節約を爲し既發公債の償還計畫を確立すべきである

といふのである、卽ちこの論者は財界不況時には民間事業を獎勵し生產力を養つたところで消費力が起つて來なければ結局無駄である、それよりは一大消費者たる國家自らが大に事業を計畫しこれに依て民間事業の勃興を圖るべきである、例へば建築の如き或は軍艦を建造する等の如きかくすれば自分らこれに關係ある多數の工業が勃興し一般經濟界も回復して來る譯である、これは增税するやうなことをせずに公債財源に依つて盛んに事業を起せといふインフレーション論者の主張である

# 密輸をしても日本品愛好
## 印度に於る綿布の皮肉

【東京特電十三日發】インドよりの情報によれば英國の壓迫に拘らず日本綿布に對する民衆の執着は熱烈なるものあり英國系の新聞の中には關税を高くしてもインド商人はシャムの山岳地方から危險を冒して日本商品の密輸入をなしてゐるさ報じて悲鳴をあげてゐるものもある

# 國線經營の滿人普通教育
## 機關整備計畫進む

【奉天電話】鐵路總局では瀋海奉山の各國線が經營して居る滿洲人普通教育機關の統一について地方學務課で調査研究中であるが十月中旬には奉天において各學校長會議を開催し王道精神に準據して教育の根本方針と教育行政方面の刷新を計り文教部代表者の列席を求め滿洲國の教育方針に基き國線從業員の子弟に對する教育施設教化問題を決定する意嚮である現在では國線經營の學校十一校九十八學級で生徒は約五千餘名に達してゐるが瀋海線の如きは未就學兒童は約五割に該當しその他の各科も亦一割五分乃至三割の不就學率ありこの點についても大いに研究を重ねられ國線委任經營に基き王道精神を眞に彼等の全面的に普遍化するため國線學務教育の統制について努力が拂はれてゐる

# 大連商議及本社共同主催
## 外國爲替管理法の目的と運用に就て
### 青木一男氏講演會

關東州及び滿鐵附屬地における外國爲替管理令の施行は十二日の閣議において決定し近く勅令を以て公布される事になつたので本社はこれを機會に目下滯連中の大藏省外國爲替管理部長青木一男氏に懇請し夕刊社告の如く大連商工會議所と共同主催の下に「外國爲替管理法の目的と運用に就て」と題する同氏の講演會を十四日午後四時より敷島町大連商議樓上において開催する事になつたが當地方の爲替金融業その他の將來に多大の關係をもつ題目につきその責任當局者が解説的講演を試むるのであるから定めし傾聽すべきものがあるであらう、因に講演者青木氏は大正五年東大法科を首席卒業、高試にパスして直に大藏省理財局に入り翌年財務書記に任じて英佛に駐在、同十一年歸朝再び理財局勤務となり爾來累進して同局調査課長、國庫課長、預金部營業課長、藏相秘書官、官房秘書課長等の要職に歷任し外國爲替管理部新設されるや拔擢されて現職につき秀才揃ひの大藏省畑においても異常の出世頭であり、明敏の頭腦、特に理財金融方面の造詣深き少壯高官として知られて居る【寫眞は青木氏】

## 學校長會議
### 奉天にて開催

【奉天電話】滿洲中等並に小學校長會議は十三日奉天南滿教育研究所において開催された出席者五十餘名で午前中は

一、滿洲語を正科として教授の徹底を期す

について種々討議の結果小學校四年生以上に每週二時間高等科生男子には每週三時間以上同女子には二時間づゝ滿洲語を正科として授業することを決議し又午後は小學校長側は同研究所に殘り

一、特定の教科に關しては滿洲國獨自の教科書を編纂すること
二、教科目及び教授者數は時の狀況によつて加除し得るやう融通性を持たしめること

又中等學校長側は本中會議室に集まり前記第一項につき協議の結果中學校は皆滿洲語を女學校側は綜合數學を特定教科と定める外滿洲自治讀本を編纂することに決定した

## 貧民救濟の急
### 閻奉天市長談

【奉天電話】閻奉天市長は十三日大連から歸奉したが語る

鐵西土地會社の創立總會が手續上から遷延して來たが二十一日午前十時からヤマトホテルで總會を開催する運びとなつたことは同慶に堪へない、これでいよ／＼鐵西の土地貸付も一段と進行することであらうなほ貧民救濟會を設くる意思は有つてゐるが問題は基金であると共に單に金品で救濟することは消極的に過ぎぬからこの救濟をなさんとするならば、授產機關を設備し一定職業を與へ生活の保障をする方法でなければ駄目であり、若干その調査研究中である、さて奉天における貧民は約一萬餘に達する模樣である

## 二次特派警官

【奉天電話】東邊道及び熱河の各領事館警察に派遣された關東廳警察官第二次特派の一行は綏中派遣の熊谷警部補以下で十名の外奉山沿線各地の警官七十七名は十三日何れも奉天に到着十四日午前八時五十分發でいよ／＼任地に赴くことになつた

## 大場警務局長
### 永井拓相訪問

【東京十三日發國通】新任關東廳警務局長大場鑑次郎氏は十三日拓務省に永井拓相を訪問就任挨拶を爲した、なほ出發期は來る二十日の豫定である

## 田代憲兵司令官

田代憲兵司令官は十三日午前十時五十分滿鐵本社を訪問、八田副總裁以下各在社理事と會談約十分で辭去した

## 新財務局長
### 新任の挨拶

關東廳經理課長より財務局長に榮轉した中村孝次郎氏は十三日午前九時より財務局員一同を會議室に集め就任の挨拶をなし、これに對し榛山理財課長より局員一同の祝辭を述べた、又關東廳としては廳內より局長を出した事は久し振りの事で大いに喜ばしい事だとて午後一時より全廳員會議室に集合、中村新財務局長に對し日下內務局長祝辭を述べこの日の關東廳はさながら中村デーの感があつた

## 大谷光瑞氏

【奉天電話】大谷光瑞師は十三日午後三時はとで大連より來奉ヤマトホテルに投宿した

## 美術御觀賞

秩父宮同妃殿下には十日午前九時御同列で上野公園、東京府美術館の日本美術院及構造社の兩展覽會にお成りあらせられ院展では横山大觀、齋藤隆三博士の兩氏、構造展では齋藤素巖、神津港人兩氏の御案內、御説明で場內を御巡覽あらせられた。【寫眞は構造展お成りの秩父宮同妃兩殿下、御説明申上ぐる齋藤素巖氏】

# 家庭

## 滿洲米の話

### そろそろ芳香な新米が出る　今秋は二割内外の增收豫想　相場は大體保合か？

九月も早や半ば、あの甘美な味と何ともいへない特殊の芳香と新鮮な感觸をもつた新米がもう一週間もすると撫順方面から出廻ることでせう。私達の日常頂いてゐるのはほとんど滿洲米ですが、滿洲米の産地、品質、相場、今秋の收穫豫想等に就て大連商工會議所の前田氏のお話をきゝませう

**産地**　滿洲にはじめてお米が作られるやうになつたのは今から、五、六十年も前鴨綠江上流地方に移住した鮮人の試作したのがはじまりでその後鮮人の滿洲移住が益々盛んとなつて米の作付反別も追々殖え、其後鮮人にまねて大豆の間に陸稻を植ゑたりする支那人が出て來て米の品質も年々改良され、今日では滿洲國内は大體に於て自給自足が出來るまでになりました。

産地は何といつても氣候の溫和な中滿以南が主産地ですが、北滿地方でも相當穫れます、集散地は撫順を筆頭に奉天、安東、鐵嶺、開原、新京等が主で州内では松樹が一番です。

**品質**　に於ては流石に暖國の内地米には及びませんが日本内地ではお米を玄米にして貯ふ習慣であるのに滿洲米は通例糲で貯つて、食べる時に糲から直ぐ白米にしますから古くなつても内地米のやうにひどく味がおちないのです、種類から申しますと一番美味しいのは撫順を中心に南滿地方に産する京租、赤糲でこれに亞ぐのは同じく南滿諸地方の天落、札幌赤毛、小田代、衣笠等であり、關東州内では龜の尾大原が最もすぐれ特に松樹、旅順方面の龜の尾の美味しい事は既に周知の通りです。

**産額**　ははつきりした數字はわかりませんが昨年の全滿推定收穫高は水稻百二十萬石、陸稻百五十萬石合計百七十萬石見當でしたのに今年は奥地一帶の治安の恢復によつて作付反別の增加がある上に天候に惠まれて作柄が良好で一般當業者側では二割内外の增收を豫想されてゐます、滿洲農産物收穫高豫想調査聯合會の本年度第一回豫想は水稻百四十萬石、陸稻百六十萬石合計三百萬石と報ぜられてゐますが、實際はそれ以上の收穫を豫想してゐる向が多いやうです。

**相場**　從つて今年の米の値段は滿洲事變以來軍需、其他日本人の增加、滿洲國人の米を食べる者が漸次多くなつて來た等のために需要が著るしく增加してゐるにかゝはらずさして高値は見られない―寧ろ大體に於て今の相場を持續するものと豫想されます、昨今の内地の米相場が大阪定期當限二十二圓、朝鮮は仁川定期二十一圓と内地、朝鮮共引續き諸物價高の米價安の傾向にあるのに昔なら内地や朝鮮の定期相場より十圓も下値にあつた滿洲米が、今日ではあべこべに卸相場特等米二十二圓五十錢、一等米二十一圓といふ内地米、朝鮮米以上の高値を示してゐます、これは一つには滿洲米の品質の向上にもよりますが滿洲米が高いといふよりも、内地米がこの端境期に最近九百七十萬石といふ厖大な過剩米（例年の理想持越高は五十萬石）があるため一般諸物價高の情勢に逆行して農家イヂメの米價安を現出したわけです、滿洲米の昨今の小賣値段は米穀同業組合の檢査特等一叺七圓から七圓十錢見當、一等は六圓七十錢見當ですが、今日實際市中の小賣店で扱つてゐるお米の値段は特等米六圓五十錢から七圓二、三十錢といふ七、八十錢の差のある場合が珍しくありませんこれは品質を沒却して唯安値によつて競爭しやうとするためで、折角の信用ある米穀同業組合の檢査米を無視し小賣店各自が無檢査米に勝手な等級をつけてゐるからで眞に良質の米を選ぶならば矢張り米穀同業組合の檢査の證明あるものを求められることをおすゝめします。

## 男子の秋の流行服

紳士洋服の今秋からの流行としては昨年あたりから進出して來てゐた茶系統が今秋はかなり目立つて來る樣です、其の他色調としては鼠と紺が一般的に歡迎されてゐます。型は若向に三つ釦のシングルで劍襟になつてゐて襟返しの下部の方にかなり闊味を持たせ肩幅は稍廣目になると同時に肩を補正する程度にパッドを入れ胴は上目にしぼつたもので袖は先が細目になつて居ります、上衣丈は長目にユックリと尻廻りにつけズボンも股上を深目に尻廻りをつけ腿から膝にかけてタップリと裾で細目になつてゐます、中年向には並襟の襟返しに闊味がつき二つ釦になつて居ります。

## 秋の流行から　お嬢樣方の　お外出姿

―落着いた新鮮味―

◇…このごろのお嬢樣のお外出姿として今秋の流行の中からかういふものを選んで見ました、お召物は黒地に赤と白とを配色した鶉縮緬で、縞の強い色彩の濃くて大膽なこの秋のこのみです、帶は淡い鶯茶の地色に、濃い金茶や白の刺繡をあしらつたダブル羽二重の名古屋でお召物の濃色に對してよいコントラストです、お袷はクリーム色、帶揚げは薄桃色の紋金紗です。

◇…長襦袢は白地に赤で染上げた絽縮緬を選びました、お履物の鼻緒には帶の配色をとり入れ、ハンドバッグとパラソルに斷然モダン味を見せたものです。

◇…唯流行でさへあれば、華やかでさへあればといふ誤りをお捨てになつて、流行の中にも落つきを、派手な中にも品のある調和を選んで頂きたいものです。

◇…若いお嬢樣ですからお髪もぐつとつめてウエーブを活かし、落ついた中に新鮮味を出したつもりです、小さな花を集めたフラワーピンもこの秋の流行ですが、かういふ風に扱つたら令孃らしくて初々しい感じでせう。（モナミ美粧院井尻やす枝さん）

## 色を基準とした服裝の調和

＝お金を掛けないで美しく＝

大連の御婦人方も年々綺麗になつて行くやうです、その第一の原因はお化粧が上手になつたこと、第二には服飾品に對する鑑識眼が向上したことです、然しお化粧術の進歩に較べると服飾の方はまだまだ考へる餘地があるやうです

**服裝をとゝ**のへるとか調和した身裝といふと一般には非常に贅澤なお金のかゝる事のやうに考へ勝ちです、ところが服裝の調和といふのは決して高價なものに限らないので、色彩と柄と品質とがピッタリ合へば、そしてそれを上手に着こなしてさへ行けば銘仙やモスリン程度の服裝でも或は手拭地の浴衣でも相當の氣品と美的効果を發揮することが出來ます、ところがどんなに千金を惜まぬ服裝をしても着物と帶、半襟、履物、パラソル、ハンドバッグなどがその間に何等の統一もなくバラバラのものであつたら、その人の美しさを活かすどころか折角の人柄をも臺なしにしてしまふのです。

**現下のこの**非常時にあつて婦人達が服飾の爲に贅を盡し憂き身をやつすといふことは心ない限りですが最小の費用で最大の美しさを發揮するために着物や服飾品に對して相當の苦心を拂ふことは敢てとがむべきことではない、否むしろ現代女性のたしなみの一つではないでせうか、お金のたかによつて美を競ふ時代は既に過ぎました、現代はむしろ價格の廉いものによつて調和した美、すぐれた服裝美を創造すべきです。

**その意味に**おいて近年品質に粗末に長足の進歩をとげしかも正絹物の三分の一か半額位で買へる人絹物を利用するのも一つの方法でせうし、信用ある店で格安品や見切品を求めるのも賢い方法です、猫の眼のやうに變る流行色、流行柄を追つてゐてはお金に不自由のない人ででもない限り容易に調和した服裝をとゝのへることは出來ません、それよりも自分によく似合ふ色をあらかじめ見定めて置いて何時もその色を基準として着物なり服飾品なりを新調するやうにすれば何時もあまり不調和な服裝をしないですみます、着物、羽織、帶、履物、パラソルとバラバラに時には何年もかゝつてやつと揃へるやうな中産以下の婦人はかうして色によつて統一をはかるのが一番容易でせう。

## 家庭顧問

### 目玉の出る病氣か首に腫れ

【問】二十七歳の主婦ですが二年ほど前から首のまはりが少し腫れてゐるのに氣がつきました別に苦痛も感じませんのでその儘にしてゐますが少しも腫れが引きません、知人が目の玉の出る病氣ではあるまいかと申されますが今のところ目には別狀ありません、何か注射ででもなほす方法はないでせうか【大連ある妻】

**判然せぬ一度診てお貰ひなさい**

【答】慢性に首の腫れる病氣で一番多いのは淋巴腺の腫脹（そくにルイレキといふもの）です、あなたの心配してゐられる目の出る病氣といふのはバセドウ氏病といつて首の前方頸の下の所がひどく腫れて來ます、あなたのは腫れる部位もはつきりしませんので一度診察を受けられたがよいと思ひます（土井三郎）

### 三月たつても齒が生えない

【問】七歳の男の子、三月程前學校醫の診察を受けましたところ今まで齲齒一つない立派な齒（全部乳齒）を上下共二本づゝ拔かれました、ある人の話によると齲齒でもなく動いてもゐない齒を拔くとその後には絶對に齒が生えないときゝ心配してゐます、事實そんな事があるでせうか、その後三月になつても一向生えて來さうに見えませんが生えるとすればどの位かゝるものでせうか（心配親）

**追つけ生えませう御心配御無用です**

【答】多分前齒だらうと思はれますが、齲齒でなければ拔け代る時期が來て多少動いてゐたから拔かれたものだらうと思ひます、又假令動いてゐない齒でも乳齒ならば後から生えないといふことはありません、生える時期は人によつて多少遲速がありますが追つけ生え出ることでせう、御心配御無用と思ひます（日下卓四郎）



## 家庭のメモ

### 子供の揚げ

子供の着物は肩揚と腰揚とで全體の姿が好くも惡くもなるといはれて居りますから、餘程注意が必要です。一番好いのは肩揚は背縫と袖附との眞中を折山として袖附迄つまみます、揚の多い時はなるべく肩襟に寄せてつまむのですが、もしあまり多すぎて恰好の惡いやうな場合は揚の下で二重につまんで置くと非常に恰好もいゝやうです。

## ラヂオ

**大連 JQAK**　九月十四日

▲午前六時　ラヂオ體操第一
▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前十一時　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）
▲午後零時十分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場、公設市場値段）ニュース
▲午後三時卅分　相場（特産、錢鈔、株式、各地相場）ニュース
▲午後六時　ニュース
▲午後六時卅分　支那語講座「初等科テキスト第三十一課」滿鐵學務課秩父固太郎

**東京 JOAK**　九月十四日

▲午後六時三十分講演「洋々たる日滿ブロック經濟の將來」經濟學博士高木友三郎（以下大連放送局より中繼）
▲午後七時東京より　謠曲獨吟三題の内「三井寺」寶生重英
▲午後七時四十五分東京より　哥澤「薄すみ」「小野お通」哥澤芝金社中
▲午後七時五十五分大阪より　物語「或日の大石内藏之助」（芥川龍之介作）山田隆也
▲午後八時卅一分　職業紹介事項ニュース、氣象通報

## 本社特選 新棋戰（其一）

平手　先六段 △山北孫三郎　六段 ▲寺田梅吉

【圖は三二金迄の局面】山北氏持駒ナシ

| | △ | ▲ |
|---|---|---|
| 一 | 七六歩 | 八四歩 |
| 二 | 二六歩 | 八五歩 |
| 三 | 二五歩 | 三二金 |
| 四 | 七七角 | 三四歩 |
| 五 | 八八銀 | 七七角 |
| 六 | 同銀 | 二二銀 |
| 七 | 四八銀 | 三三銀 |
| 八 | 六八玉 | 六二銀 |
| 九 | 五八金右 | 四一玉 |
| 十 | 七八玉 | 五二金 |

累計二十手

【土居八段講評】山北君は相懸りを避けて七七角と上り、そして二筋の歩を交換に行く關係上八筋豫防のため八八銀と指したのは、形は惡いが至當の作戰である

【荻原七段解説】寺田氏の八四歩は、三四歩と指すと普通の順となるので、この三四歩は機會を見て突き出す含みに後手として趣向をこらす指方である、山北氏の三二金は當然の順で、茲で八六歩と突くと同歩、同飛の時二四歩と突かれ、同歩、二三歩打で惡いので三二金と指したのである、山北氏の七七角は茲で二四歩と突くと同歩、同飛、二三歩、二六飛となつて相懸り模樣になるが、力戰趣向を求めて七七角と上つたのである、寺田氏の七七角の交換は、次に二二銀と上り敵に飛車先を切らさない樣に七七角と交換して二二銀と上つたのである、山北氏四八銀で二四歩と突くと同歩、同飛三五角と打たれて惡いので四八銀と上つたのである。

## 第廿八回 滿日特選碁戰

先　三段 渡邊英夫　初段 松林茂比古

—【1】—

一 レの十六　○二 タの四
三 ヨの十六　○四 ハの十五
五 ニの三　○六 ハの五
七 ハの九　○八 ヘの四
九 ニの五　○一〇 ニの四
一一 ホの四　○一二 ハの四
一三 ホの三　○一四 ホの五
一五 ニの六　○一六 ハの三
一七 への三　○一八 への五

**感想**　黒曰く　九は十七にツケるものでしたが　白曰く　其時は十で十一に引く型に出ます、然し白十八までの通型となつて別に黒が惡いといふ事はないでせう

**解説**　黒七で十一のコスミ又は八のケイマなども無論ある、黒九で十七にツケれば、白十一黒十三白(い)黒(ろ)の時白(は)とツメる事にならう。若し又白十一と引く手で(に)に押へ黒十一白(ほ)黒十三白(い)黒十五となれば、これも大した事はなからうが、白(に)と押へた時黒十三黒(ほ)白十八黒(へ)となるのでフクラむ手で(い)と切り白十は次いで白(と)と抱へるシテウが惡いので黒がよい。して見ると黒九で十七とツケられた時は白(に)と押へるより十一と引く方がよいと云ふ結論になる譯である

# 滿日各地版

## 匪賊に寒く歸順哉 や霜秋
## 觀念した長江匪 遂に歸順申込む
### 鐵嶺縣下匪影なし

## 密輸ギャング化 當局の腐心
### 中村税關長新京へ

…ないよく何とか根本的な防止方法を講じなければならぬので目下岡本領事といろいろ相談してゐるが幸ひ岡本領事は我々の立場をよく理解して同情的態度に出られてゐるので感謝してゐる、密輸防止は如何なる方法を採るとしても日本側官憲の協力を絶對的に必要とするのである、密輸の本源を取締つてもらよいではないかと言つても税關は新義州税關では輸出税を收め正規の輸出手續をしてゐるのだから新義州税關としては…の上の監視の責任は無い譯だが何等かの方法を設けて新義州側のより親切な協力を願ふことは無いものかとその點についても思案を練つてゐる次第だ、密輸綿布の數量がどれ位あるか分らないので目下倉田副税關長の手で新義州税關の輸出數量と安東税關の通關數量を對照 して密輸數量を知らうと目下調査中である、九日殉職した水夫は當税關滿洲國人の最初の犧牲者なのでその葬儀とか慰問方法などうするかを打合せるために今日新京に行くが密輸問題についてもいろいろ協議するつもりだ

## 本溪縣の動脈 溪城道路
### 本格的工事に着手

…愈々今回縣民の熱望は容れられて滿洲國々道局の手によつて實施される運びともなつた、即ち今回國道局技術員の踏査され來つた豫定線は數島町德宮略線來所にその若干の變更を見た外は略決定をみたもので…

救出された三英人　向つて左の三人

## 大興安嶺征服記
### 鹿を驚かす迷路行
國道局嶺川技正一行手記（二）

明くれば八月十一日昨夜より降り初めた雨も止み、朝まだきに出發上り下りの山道や濕地の中を故障なく王府の跡を左に見つゝ平原を行く。其の間には小さき部落も其處此處に散在し粟、そば、きび等良く實のり二十家子を過ぎ深き濕地に苦しみつゝ、葛根廟より凡そ百六十粁行きて索倫に着いた。時に黄昏ぎ。此處は山奥での要地にして戸數七十、喜札嘎爾旗の所在地で自衞團も三、四十數練等を行つてゐたのは珍しい事であつた。

▲索倫より大興安嶺に向ふ　今迄は既に踏査した跡であつて唯道を案内されたに過ぎなかつたが索倫よりは愈々此度の重要なる任務なれば準備おさ〳〵怠らず、八月十二日一行十九名と蒙古人の道案内者を伴ひ午前八時意氣揚々索倫を出發す。倫索の裏手小流に沿ふて上る、濕地に遇ふこと必ず二、三度は陷沒す車輪の引上げ容易ならず、道端の柳を切つては敷き通過する方法は殊の外效果があつた索倫を距る八哩あたりより低き楊柳散在し上るに從ひ所々大樹を見る。三十粁附近まではさまで困難を感じなかつたが六百米に亘る斷崖下の碎石道の通過には少からず苦しんだ。

これより急勾配の山道や所々の濕地に遭ひ午後四時五叉滿門附近の本流に遭遇す、深さ五、六十糎と思はれるが急流で二米五〇餘もあり、如何に心はあせれども渡れさうもなきため此處で夕食をなす。諦め究めて置いた比較線を進まんものと通つた道を東へ引返す。日は漸く西に傾き暮れなんとする頃河邊に近き谷間に第一回の露營をなす。明けて十三日ミンセイホまで引返し之れより支谷に沿ひて上る。濕地多けれども天候に惠まれて左程難儀なくミンセイホより十三粁にしてチーインズに着いた。蒙古人の住める一軒家あり之れより上るに從ひ濕地の通過には大に惱まさる。十九粁附近では途に横はれる松の大木に板を渡して其上を通り越せし等面白し。白樺より落葉松白樺と北に進むにつれて樹種も變つて行く。森林は山の東の斜面に多く西斜面に少し、道は益々惡く二十三粁附近にて道を失ひ切りに探し歩いた、既に二回の露營をなす冷風身にしむ流水に垢を落す者多し。翌十四日は續いて谷を上る自動車は一進一退行程仲々はかどらず進はあつても溯れに沿へる事難だし、行ける所まで行かんとす大石ころがりタイヤーの破損を恐るゝ意志はあつてもこの有樣を如何にせん、遂に意を決して停車を命じた時は既に晝近く朝より僅かに十粁を走つたのみ、午後は二組に別れて道路偵察を行ふこととなり余は北西の急坂を攀ち登り峠を越して廣き濕地の谷に出づ、一里程行き目的を達して歸る、草より飛出る鹿の足の速さよ又之を追ふ人の愚さよ、夜に入り天幕の床に入る、身は横はれども心は穩かならず、今日過ぎし谷を下れば必ず十萬分の一圖のテレジョン、アルシヤンに行ける又五十萬分の一圖の洮兒河の本流に出でハロン、アルシヤンに行ける自信も覺はしい、此後自動車を捨て徒歩踏査を成すに決す。

…の流れの音と冷風天幕の裾より襲ひ來ると共に眠もやらず、歩哨交代の物音等のため熟睡した人も尠なかつた。

## 5—2 市中OB勝つ
### 遞友倶樂部敗退す
### 全旅軟式野球大會

【旅順】降雨のため一日延期された旅順體育協會並に滿日旅順支局共同主催文英堂、外山洋行、河合新聞舗販賣店後援の全旅順軟式野球大會第三日は十二日午後四時半より前日とは打つて變つた快晴に惠まれ市中OB對、遞友クラブの二部戰は開始された、この日も市街OBチームの出場と云ふ事で應援者達がスタンドに詰めかけ黄色い聲の應援で賑はひ、水谷關東廳警務局長代理も本部席に顏を出し最後まで熱心に觀戰してゐた

### 二部

◎市中OB5—2遞友

市中OB對遞友クラブの試合は一日の靜養を得たので元氣一杯でグラウンドに現れ岸本（球）吉田、宍戸（壘）三氏審判市中OB先攻に開始された、市中OBの投手中野君は定評あるだけに落ちついた投球振り、スピードのある直球は大會隨一の感があつた、遞友投手もコントロールのあるスローボールを時折り混投し刑戰したがこれ又中野君に次ぐ投手である、第一回市中OB新見三壘を襲ふて出壘したが次三打者は何れも三振に喰ひ止められてゐる、その裏、遞友も住友遊撃右に安打したのみ後援打者は何れも三振に終つた等投手の持に光つてゐる事を物語るもので事實上の投手戰だ、かくして兩軍共四回まで好機を摑み乍ら得點するに至らず〇對〇で進み第五回市中OB新見第一球を痛打すれば球は左翼深く流れ本壘打となり、次で早瀬亦も右翼に本壘打して二點を舉げた、その裏遞友もさるもの單打敵失を利して二點を返し同點となる、第六回市中OBは更に一點を加へ第七回亦も林に交代した濱田の直球を打つて二點を舉げ三點の開きを作り勝負を確實にした遞友はその後中野の球に牛耳られ最終回のピンチ三人は何れも三振に喰ひ止められ遂に五對二のスコアーで市中OBの勝となつた、時に六時十分

| | | | | | | | | 計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 市中OB | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 1 | 2 | 5 |
| 遞友 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 2 |

市中OB　見石谷瀬柳野島本本　426381579
遞友　新奥磯早高中中橋山

### 鐵嶺の秋祭

遞友　一田元林崎湯森田倉本　山住林元渡飯濱長數
　651234879

【鐵嶺】來る十五日の鐵嶺神社秋季大祭の奉納角力は經費の都合上子供角力としたが、過日の滿濟家土俵開きに隱れたる新進力士多く守備隊の方でも多數の有望力士あり、是非大人相撲も奉納するやうとの希望があつたので、相撲委員協議の結果大人相撲の飛入を歡迎する事としたるにつき當日は多數力士の出場を歡迎するさ、尚子供御輿は午前十一時神社境内を出御各町を巡幸の豫定につき奉仕の子供は定刻までに境内へ集合奉仕兒童の法被は鐵嶺ホテルに保管しあるにつき奉仕者はホテルまでお出でありたしと

## 吉林に起る 減刑運動

【吉林】五・一五事件並に血盟團被告の減刑運動は内地は勿論植民地迄も波及し愛國の愛情燃ゆるが如き同志は決然として被告等の減刑運動に邁進しつゝあるが最近吉林にも同志の輿論喚起し目下頻に潛行運動を行ひつゝある模樣で印刷物には五・一五血盟團被告諸氏の行動は何れも三千年來の光輝ある國體擁護救國濟民の赤誠を以て皇國に殉ずる眞情の發露にして其の純忠愛國の動機を敬意と同情の念に堪へず、なほ一層の努力を以て被告諸氏の減刑實徹に邁進されん事を願ふとの意味にて相當波紋を擴かんとしつゝある模樣である

## 荒木上等兵 慰靈祭

【鐵嶺】昨年九月十一日朝陽鎭の激戰に於て敵の迫擊砲彈に觸れ全身粉碎壯烈なる戰死を遂げた鐵嶺守備隊第四中隊故陸軍步兵上等兵荒木德市氏は、今は立派な墓標を建てられ供花の絶え間なき程であるが一昨十一日は恰度其の一周忌に相當するので同地日滿官民は盛大なる慰靈祭を執行し鐵嶺からも中隊長代理として加藤軍曹及當時行動を共にした村田軍曹並に大本教宣傳使來吉岡次郎氏が列席した

## 奉天の呉服詐欺犯 十五の少女と判明
### 彼女の生立ちと素行

【奉天】既報、市内青葉町十番地秩父屋に於て銘仙四反をまんまと詐取した奉天には珍しい大膽な少女の所在に關しては奉天署に於いて嚴重捜査中十一日午後五時二十分頃市内彌生町八番地山野質店に銘仙二反を入質せんとする處を警官に取押へられ本署に引致取調べの結果新京居住中村正夫二女夫子（九）と自稱してゐるが彼女の申立てに頗る怪しい點があり更に詰問したが容易に本音を吐かず係官を手古摺らしてゐた、しかし係官の追究に遂にこの少女は山口縣大島郡生れ岡村千代（假名）と稱するまだ十五の少女で前記銘仙を詐取せることを漸く自白した

彼女は三歳の時兩親に死別し母親の妹に當るよれが鞍山に來てゐるのでそこに來て育てられて來たが、そのよれが鞍山を引揚げ朝鮮に歸ることゝなつたので彼女の叔父にあたる園枝周一が奉天に居住してゐる處からそこに引取られ家事の手傳ひをしてゐた、彼女が鞍山にゐた或夜流石に叱責する事あるも腕など覓はした事はない、三名の人質から本國の親族に宛てたる手紙の如きも發送するを許した故英國領事經由で差出した事もあり初めは少しも支那語が解せなかつたが字引や會話書も手に這入つたから常に匪賊の語を聞き居つた爲め相當支那語を解するやうになつた、送られた煙草の空袋を丹念に保存して日記を記して居つたが之れを談話さしてロンドンデリーメール記者が原稿料として一人上海弗五百弗三人即ち一千五百弗を攫つて持ち去つた、前回のポレーは拉致された物語りをデリメールより一千ボンドを給されたが夫れば婦人が拉致中にあつたのとコクラム氏が英國の有名なる將軍の息子であつた爲め英國人の注意をひいたが今回のは前回の十分の一に過ぎぬ、英國領事を三名の署名したる手紙は三四日目に一度位づゝ來て通信の自由を與へて居つた

## 時々脅迫されたが 比較的優遇された
### 拉致された南昌號乘組三英人の 六ケ月間の人質生活

【營口】去る三日匪賊のため拉致され爾來六ケ月間人質生活をして ゐた南昌號乘組三英人の拉致されてゐた間の生活狀態に關し救出に協力した某外人は左の如く語つた

三月二十九日太古洋行汽船南昌號より匪賊に拉致されし英船員ジョンソン、ブリユー、ハーグレーブ三氏は匪賊の手に繋がれて居つても比較的寬大で最初船に居る時初めは船底に置かれたが後に至りては船の上にてガードトランプを弄び談話も自由に許されてゐた、陸に上つて日中は叢道の中でトランプで日を暮し夜中になると移動する爲め少しの苦痛も感じなかつた食物も英國副領事クラーク氏及太古洋行より不斷に煙草バタ、肉汁エキス、靴、シヤツ、靴下等の仕送りがあつて餘り食物に付て榮養を缺かなかつた、又慰安方面にも雜誌小說新聞等の讀物を請求して送つて貰ふ事が出來たので結構であつた、時々は何日迄に金を得ずば殺すとか耳を取るとか脅迫されたが甚だしき實際の迫害は受けては居らぬ、頭に鬚の生えたる程度で餘り憔悴して居らぬ、時々病氣を感ずるときは鷄卵等も支給せられ比較的優遇を受けた、偶々打たれ又は

## 道路に面しての 餅撒きは御法度
### 鞍山警察署の御布令

【鞍山】數日前某所に於て新築家屋の上棟式が執行され餅撒きが行はれた際多數の日滿人が押し掛け交通上に支障を來たしたのみならず負傷者も出し兼れまじき騷然たる狀態にあつたので警察署より警官が駈け付け整理した爲め幸ひ何等の事故も發生しなかつたが右に關し田中保安主任は次の如く語る更生の意氣に燃える所謂建築時代に在る鐵都鞍山に於ては隨所に盛んに上棟式が行はれ日本の習慣として祝餅が撒かれる事は誠に芽出度い行事ではあるが動もすると交通の妨害とか其他これに因つて生ずる事故等を考へぬのは實に遺憾とする所である現在の鞍山は人口の激增に伴つて車馬の往來も次第に繁くなりこれが交通事故防止に關しては警察として相當の努力を拂ひ嚴重に取締つて居る折柄であれば居住者に於ては此の點に充分の關心を持つて今後上棟式を行ふ場合は從來頻繁な街路に向つては餅を撒かぬやうにして貰ひ度い場所柄道路に面して餅撒きせねばならぬ時には一應其旨警察署に屆出れば警員を派遣して整理させる云々

## 弱音をあげた 薛茂山、長勝匪

【吉林】酷寒の冬を控へて滿石の匪賊達も一入心細さを感じ始めてゐる上、我が日滿兩軍の激しい討伐に依つて食に窮し彈丸は盡き漸次その勢ひ衰へつゝあるが、中にも避暑より頻に暴威を振ひつゝありし武聖道德會匪々首（法師）薛茂山は、目下樺甸を中心に張家灣子に蟠居中であるが手兵六百名を率ゐて近來頻と歸順の意を傳へて來た、なほこれと共に匪首長勝も部下約四、五百名を有して歸順の意動き、既に代表を吉林に派して歸順方交渉中である、右長勝は以前北大營にあつて連長たりし事あり、吉林の事情に精通し彼の戰慄すべき昨年九月九日省城襲擊は彼の行動にして如何に日滿軍の討伐に脅威を感じ心境に變化を來したるかは立證さるゝ譯で近く兩匪首共來吉正式交渉に移るものゝ如くである

## 營口憲兵分隊 移轉披露宴

【營口】十二日正午營口憲兵分隊においては廳舍の移轉と大畑分隊長着任披露を兼れて同廳舍裏テニスコートに紅白幔幕を張りて宴會場に充て官民百數十名を招待した之れに前日より來營せし司令官田代少將も列席し寄時三十分四列の卓に各々色別に着席劈頭大畑分隊長は挨拶を述べ次に田代少將は巡視の途次立寄り官民諸氏とこの席に列し好機會を得自分は三週間以前に新京に着任した許り今後官民諸君の御後援を得たしとの意味の挨拶武田地方事務所長並に櫻營口縣長の挨拶と感謝の意を述べ宴酣となり武藏野校書の斡旋と隊長以下總出の歡待に滿喫し隊長以下職員一同憲兵の歌を合唱古川地委議長は營口憲兵分隊萬歳を音頭し參列者一同萬歳を三唱午後二時散會した

## 安東の電話架設申込

【安東】安東電々局の電話至急架設申込み數は五十六件に達した、奉天や新京に比べれば桁違ひだが從來安東の寄附電話申込はたいがい二十件から三十件位のものであつたから今度の五十六件は豫想外の好成績だと同局ではいつてゐるそしてこの五十六件は全部受附けられるらしい

ところで安東の電話の相場は八月の最高が四百圓、平均三百四五十圓といふところだつたが今度の至急申込は申込料百八十圓と登記料十五圓、都合百九十五圓で架けられるのだから市中の電話相場はガタ落ちに落ちて早くも三百圓臺を割つた、しかし今度の至急架設費百九十五圓に移轉料登記料を加へた二百三、四十圓といふのが電話相場の底ではないかと云はれてゐる

## 田代少將來營

【營口】關東軍憲兵司令官田代少將は各憲兵隊巡視の途日程を變更し十一日來營し十二日正午營口憲兵分隊廳舍移轉披露宴に列席し午後三時二十分發南行した

## 產業研究團一行

【熊岳城】大日本聯合青年團の第二回滿洲產業研究團一行二十餘名は主事松原一彥、財團法人日本青年館書記田徳重雄の兩氏引率の下に九日午前十一時二十九分着第十九列車にて三十里堡より來熊、一先づ旅館に於て休憩の上驗場を視察した、この日神社大祭なるにも拘らず場員出務網ろに各部の研究部門につき指導說明研究せしめ翌十日は午前中農事試驗所に於て午後市街の周圍に散在する各農園の經營方法、實驗談等を聞き十一日午前七時四十三分北行列車に向ひ出發した、因に一行は奥地深く…

## 撫順鞍山間 送電線測量

【鞍山】撫順滿電變電所から昭和製鋼所への送電に關しては其後關係者間に於て種々計畫してゐるが滿電では近く撫順鞍山間の送電線の測量を開始することになつた、測量には警備員を必要とするので滿電側では製鋼所宛て四、五十名の警備員の配置方を依頼し來たので製鋼所では直に警備員募集の上約四十日間測量中の警戒に當らしむることになつた

## 普蘭店の 祝賀祭と記念祭

【普蘭店】滿洲國記念日祝賀並に滿洲事變記念祭舉行に關し各部局長會合打合せの結果左の如く決定した

一、滿洲國記念日祝賀の件
一、九月十五日各戸日滿國旗掲揚
一、自動車及馬車兩國旗掲揚
一、支那芝居
一、旅行列
1、集合午前十時　公學堂々庭
2、出發午前十時半
3、終點小學校々庭—萬歳—解散
一、祝宴　小學校講堂零時開宴
滿洲事變記念祭舉行の件
一、九月十八日各戸日滿國旗掲揚並に獻燈
一、自動車及馬車日滿國旗掲揚
一、午前十時神社に於て記念報告祭執行
一、當日は講演會若くは映畫會を催す
一、午後十時「サイレン」終了を合圖に各戸消燈默禱三十秒

## 公學堂コート開き

【普蘭店】普蘭店公學堂にては十日午後一時より庭球コート開きをなし日滿選手聯合紅白試合を舉行したが成績左の如し

| 紅組 | | 白組 |
|---|---|---|
| 林姜 森 | 4—3 | 孫 馬（治）（美） |
| 張李 藤 | 4—0 | 生佐 森藤 |
| 生佐 藤 | 1—4 | 閔李（生）（文） |
| 佐姫 野 | 1—4 | 林（?）黒島 |
| 石居 本 | 4—1 | 二池 木本 |
| 黒居 本 | 2—4 | 王馬（範）（臻） |
| 田梅 川 | 4—2 | 飯久 島保 |
| 米宮 口本 | 3—4 | 孫馬（榮）（貴） |
| 林渡 本川 | 1—4 | 丸井 野上 |
| 町河 田島 | 0—4 | 孫王（君）（賓） |
| 鈴中 本田 | 4—1 | 渡川 邊嶋 |
| 石小 森山 | 1—4 | 岩山 切内 |
| 計 | 5—7 | |

## 同興汽車公司 試運轉

【奉天】奉天における民衆化した唯一の交通機關として期待されてゐる同興汽車公司では大型バス廿一臺を米國インターナショナル會社より輸入して現在の運行路以外に青葉町から春日町を經て浪速通りから加茂町に入り十間房電車通りに出て北市場に通ずる路線を新に運行すべく準備を進めてゐるが十二日新聞關係者を招待して試運轉を行つた

この大型バスは四十人乘りのダブルバロンタイヤで奉天では他にない優秀なもので一臺につき八千餘圓もかけてゐるが、振動も少い立派なバスを以て一般に安くまみえんと意氣込んでゐるので各方面から非常に待望されてゐる

## 全旅順軟式野球大會

今十四日第四日目旅順グラウンドで

一部　準決勝　官房—財務

## 各地片々

◇瓦房店　瓦房店機關區は開庫二十九年に相當するので九月十一日午後一時より構内に祭壇を設け魚菜を獻饌殉職者松田末次郎外七靈の慰靈祭を舉行森社司修祓祝詞次に高林機關區分區長祝詞を奏し玉串奉奠午後二時修了それより子供運動會子供相撲で賑かであつた

◇撫順　撫順警察署岩崎巡查部長以下巡查七名巡捕二名は今回同署第二次派遣警官として十三日當地發熱河省灤平子に向ふことゝなつたので同署では十一日記念撮影の上正午より振武館に於て送別會を催した

◇鞍山　滿洲中部齒科醫師會第一回總會は十日午後二時より鞍山近江屋ホテルで開催された會員出席者十一名來賓泉警察署長代理田中警部補列席し次の事項につき協議決定した、一、役員選擧二、豫算の編成三、同會々務等、役員選擧の結果會長長澤富次郎（鞍山）副會長池田稔（遼陽）理事森塚國夫（遼陽）宮田眞澄（大石橋）監事七郎（營口）會務囑託田邊四郎（鞍山）である

◇奉天　東洋協會の經營である奉天乙種商業學校の新校舍建議寄附金二萬圓の募集方につき十二日朝奉天地方事務所長室に、町内聯合會、地方委員會、居留民會、商議の各代表者が參集し種々打合せをなす所あつた

◇奉天　關東軍奉天倉庫では十二日午前十一時から鐵西關東軍陸軍倉庫第二期工事の地鎭祭及敷地內基地鎭鎭祭を盛大に舉行した

◇奉天　元滿鐵社員會主事日本兩親再教育會主事杉本春喜氏の「母性の尊嚴」と題する講演會は十二日午後一時から奉天家事講習會に於て開催された

### 旅順放送

▲旅順民政署では今回旅大道路の景致上並に森林保育の取締の徹底林間の改善を圖るため向ふ五ケ年繼續の下に黄泥、龍王塘、黄泥川部內の沿道に對し伐木小枝の切取りを嚴禁する方針である

▲旅順衞戍病院入院中の傷病兵十九名は十五日午後一時卅分發列車にて內地へ還送する

▲チヌ釣季節となつたので滿鐵では當分の間雨天を除く晴天の場合のみに限り每日午前五時二十五分旅順、同七時十分旅順驛の臨時輕油車の發着がある

▲末廣町三山越孟朝氏方では十一日長女美智子嬢が出生

▲退職した旅順集藤野宇六部長は十二日午前九時三十五分發列車にて知友多數の見送りを受け歸國の途に就いた

▲豫て招聘中であつた深川齒科醫院の齒科醫學士小舟富士男氏は十一日着旅十二日から一般治療に從事する事となつた、これがため從來の待合時間が非常に短縮されたので患者一同大喜び

▲東鄉町　橋口吉男（二五）君は十二日赤痢と診斷

### 遼陽片々

▲新京に於ける第十回民團組議會に出席した細矢檔吉氏の報告會は十一日午後四時から滿鐵社員倶樂部であつた

▲飛行〇〇隊の演習が十九日から二十一日迄遼陽附近で實施せらるゝ豫定に付時局委員會では十一日歡迎と慰勞の方法を協議したが飛行機の着發の際市民はなるべく多數飛行場に參集迎送すること、飛行將士には時局委員會から清酒を贈呈して勞を犒ふことさ簡素な歡迎會を催すことを申合せた

▲奉天で開催された州外軟式野球大會に出場した遼陽軍は準決勝戰で惜敗したさ

▲秋季清潔檢查は二十六七日頃施行の豫定であるさ

…北滿各地の農業都市につき…大連上陸以來三十一日目に新京經由歸國の答で其の研究部門及び研究態度もこれ迄の素通り的視察にあらず各別々に着實なる研究を遂げてゐる

# 祝台北支局設置

台北市御成町三ノ一六

野口敏治 臺北州知事官邸

竹下豊次 臺中州知事官邸

西澤義徵 高雄州知事官邸

臺北市尹 松岡一衛

基隆市尹 桑原政夫

臺中市尹 古澤勝之

嘉義市尹 廣谷致員

臺南市尹 森萬吉

高雄市尹 小林儀三郎

泉芳德 高雄市役所

中村一造 高雄市湊町

臺灣青果同業組合聯合會 高雄出張所 平居日代士 高雄市新濱町三ノ五

## 臺北市物産展示會

臺北市勸業課長 井木猛市
臺北中央卸賣市場青物荷受組合 林返
藤製品及家具製造販賣業 中島嶺
珊瑚其他臺灣特産品販賣業 桑島直
臺灣製茶株式會社專務取締役 小荒井悉
臺灣茶商公會書記 朱阿西

## 臺灣青果同業組合聯合會
臺中州廳内

## 臺中州青果同業組合
臺中市柳町

## 臺南州青果同業組合
臺南州嘉義市

## 高雄州青果同業組合
組長 小林長彦
副組長 藤田品之
臺灣高雄市

## 臺灣青果株式會社
臺中市橘町

臺灣蓬萊米の滿洲國進出斡旋!

## 臺灣精米市場組合
臺北市永樂町

錦記製茶株式會社
花毛峰茶滿鐵總批發處
錦記茶行
大連市山縣通り一七八
電話二二五五六番

貝山好美 臺北市大正町六條

陳清波 臺北市港町

臺灣茶の滿洲國進出斡旋—

同業組合 臺北茶商公會
組長 陳天來
臺北市太平町

肥料商 杉原商店
本店 高雄港
支店 臺北市北門町
支店 臺中市橘町
製肥工場 高雄港岸壁
油房 高雄港前金

臺灣名産 員林ぽんかん

臺中州員林 員林柑橘西瓜同業組合
附屬輸送機關 臺灣産青果株式會社

大連汽船株式會社
臺灣出張員 松井爲次郎

## 鹽水港製糖株式會社
本店 臺南州新營郡新營街

## 臺灣製糖株式會社
本社 高雄州屏東街
東京出張所 東京市麹町區有樂町一ノ一

## 大日本製糖株式會社
本社 東京市城東區北砂町三ノ四七九
臺灣支社 臺南州虎尾郡虎尾庄虎尾

## 明治製糖株式會社
本社 臺南州曾文郡麻豆街麻豆
東京事務所 東京市京橋區京橋二ノ八

## 帝國製糖株式會社
臺中市高砂町

## 新高製糖株式會社
臺中州彰化郡中寮

營業種目
魚類、蔬菜果實類、獸畜及其他食料品の委託販賣並賣買
高雄市中央卸賣市場業務代行

高雄卸市場株式會社
臺灣高雄市

大連汽船株式會社
長島汽船株式會社
株式會社中村組
大阪商船株式會社
各代理店

高雄市堀江町三丁目
丸一組
組長 本地才一郎
臺北出張所 臺北市北門町七
基隆出張所 基隆市驛前
臺南出張所 臺南市運河
神戸出張所 神戸市島上町

# 夏まけ恢復元氣横溢

## 胃と腸が強くなり・精力旺盛となる

**夏まけ恢復の絶好期**

打續いた酷暑の打撃で胃腸を害し體内の精力が極度に減衰して、弱り切つた身體は、殘暑季に入ると特有の鬱熱の爲に益々甚だしい影響を蒙り夏まけや精力減退、疲勞感は一層激しくなりますが、同時に夏まけ恢復精力増進の絶好期である今、理想的な強精法として無臭大蒜劑オセロを常用される事は極めて大切な事と信じます。

**胃腸强化と食慾増進**

殘暑から秋口へかけて衰弱した消化機能を持越す程危險な事はありません精力増强、惡疫撃退には何よりも強い胃腸が必要ですが、オセロは獨特の硫化アルリールの作用で衰へた胃腸の組織細胞を甦らして本來の活動性を與へ消化液分泌を促進して食慾を旺盛に、榮養を充實し體に活力を増大し且又便秘下痢の腸疾患にも他藥の及ばぬ藥効を有してゐます。

**精力と内分泌の昂進**

體精の増强を圖るには先づ鬱熱の爲に弱つた胃腸の消化吸收作用を旺盛にし、同時に缺乏した榮養を補給するのが肝腎ですが、無臭大蒜劑オセロは胃腸細胞を眞に強く賦活すると共にビタミン、アミノ酸硫素燐素等夥しい榮養源を給與して、加之獨特のホルモン増殖の効を有し、次第に肉體的元氣を漲らせ夏まけ精力減退には最も適切な藥劑であります。

【藥價】
八日分 一圓二十錢
十五日分 二圓
一ヶ月分 三圓五十錢
徳用 五圓・十圓

◆試用藥説明書御一報次第無代急送致します

東京市銀座一丁目七
發賣元 オセロ洋行
振替東京七五〇〇三番

大連市伊勢町
代理店 福音洋行

適應症
胃腸カタル 肺結核 便秘 下痢 病後衰弱 喘息 蛔虫驅除

# オセロ

● 島の娘も 街の娘も ノーシンでいい頭 ●

# 滿日案内

◎三行一回 金九拾錢
◎被雇度 金六拾錢
◎五行一回 金壹圓五拾錢
◎十行一回 金參圓
◎十五行一回 金四圓五拾錢
◎二十行一回 金六圓
◎姓名在社は一回 金三拾錢増

廣告部電話は三六九五 四四九一番です

**人事**

女兒 生後十日發育佳良愛兒家へ貰はれたし 電話六七二四番

**被雇度**

被雇 度書生兼家庭教師忠實報公中等學生親切指導 姓名在社

**雇入**

外交 經驗有妻帶者要保證人二名履歴書持參本人來談 臺山町 大連醬油株式會社工場

外務 員採用卅歳前後有給素人沿線駐在可履歴送 大連奉天新京哈爾濱三井生命保險

小店 員入用十六七歳迄のもの市内保證人を要す午前中來談紀伊町二六加藤洋行大連支店

店員 入用運送に經驗有人 山縣通一三八 柿下運送店

店員 廿歳前後家具藥作又は販賣經驗者要保證人履歴書 楓町一七〇 合資會社東洋社

社員 採用相當品格教養有方御希望の方は御申出有度 帝國生命大連支部

男女 十五六歳身體強健者にて婦人服裁縫見習數名募集 連鎖街 中山婦人服店

男女 店員募集履歴書持參午前中面談 連鎖街 中山婦人服店

看護 婦及附添婦募集派遣多忙神明町三二愛國看護婦會 電話八六四二番 寄宿完備

有給 少女入用十五歳より二十歳まで本人來談連鎖街常盤座横御園喫茶店電話二二二七一

女中 入用十五歳以上身元確實なる方本人來談當方家族四人 桃源臺二九八 近藤

女中 入用年齡十七八歳より廿二三歳迄 信濃町四四 寺川電四九七三

女中 至急入用家族二人給面談バス停留所青年會館前伏見温泉横上る惠比須町一四九日野

女中 さん至急入用當方素人下宿炊事の出來る方年齡不問委細面談 薩摩町九五 米村

和服 裁縫見習生十名募集年齡十六七歳より二十歳まで 磐城町二六 富田裁縫所

裁縫 極く熱心なる人を募集す大連市信濃町市場正門前 三越裁縫部 あたらしや

女給 募集卅歳迄素人にても可 浪速町花屋ホテル横 灘の酒場

女給 さん二名至急入用收入其他本人面談の上應ず 日活館裏日隆町通 キヤット食堂

女給 さん數名入用素人にても可 山縣通第二市場横 滿洲土木建築協會食堂

**教授**

古琴 流尺八正調追分指南 大連市浪速町五丁目山田ビル三階電二二四七九松尾一管

美容 日本髪、洋髪、晝夜短期教授申込次第規則書送呈大連市春日町一七白百合美容研究所

邦文 タイピスト養成午前・午後・夜間 山縣通日本タイプライター會社

印書 邦タイプライター印書應需 大連市大山通 小林又七支店

邦文 タイピスト短期養成 大連市大山通 小林又七支店

タイ ピスト英文邦文華文短期養成英邦文速記英語印書 近江町映樂館横電四三〇八英學會

習字 速成 三河町 池内 電八六七五

圍碁 會費月貳圓初心者上達法奥平三段懇切教授佐渡町（鮮銀裏）小坂醫院隣 大連棋所

**貸家**

求貸 家一ヶ月六七十圓程度 姓名在社

**下宿**

下宿 家族的に待遇す中央公園電停上る左側 二葉町四五

高級 下宿閑散良室設備良し八八六、日當良し 大連須磨町一八角 加藤

下宿 本社裏大連病院右前御座敷十疊より三疊寢具用意大連薩摩町九五 米村

**旅館**

簡易 御宿泊所 大連市監部通六番地敷島廣場電車停留場西へ四軒目末廣館

一圓 トマリ、ベットの設備あり、大勉強は名古屋旅館 大連市吉野町六電六三二一番

圓半 食附氣輕な御泊りはドウゾ旅館大滿館へ 大連大黑町一〇六 電二一〇五二

**賣買**

和傘 各種提灯材料卸問屋 大連市岩代町五番地 電話七七一四 膨脹堂

債券 來月籤債券多數有り四千圓ひろひもの新聞月三錢 大連市西通三五番地大連案内社

子供 レコード二十錢 大山通ナニワ樂器店 電話二二六一二番

疊の 御用命は是非親切安價な店 近江町三三 三陽疊店電三二一七三

商品 券勸業債券電話賣買金融三越商品券五分引買入 西通三五電車通四 大連案内社

白帆 ・天帆高級御化粧紙は此の印に限ります

塵紙 各種卸商 大連市伊勢町五三拓茂洋行紙店

包紙 さ紐各種 拓茂洋行紙店 電五四三九番

算盤 さ帳簿 拓茂洋行紙店 電五四三九番

ミシ ン高價買ます 常盤橋河島ミシン店電六六八四

**貸衣裳**

刀劍 研白鞘鑑定賣買自家製鞘止打粉有り 大連市磐城町五八 南海堂研磨所

貸衣 裳 日隆町 三浦屋 電話二二六四五番

貸衣 裳婚禮用葬儀用 日隆町 さかひや電五四三七番

**不用品賣買**

フヨ 品書畫骨董高價買受 イワキ町 新古賣 電七四三五

不用 品高價買入御報次第參上電話三九一四番 美濃町七九番 大谷商店

不用 品高價買受ます イワキ町五一 電話七九五六番 川崎商店

古着 其他御不用品は他店より特別高價買受ます 日隆町エビス屋電話二二五九五

古着 古道具高價買入御一報參上 日隆町 たじまや電六六〇一番

不用 品親切本位買受 常陸町渡邊商天電話六八四一番

**電話と金融**

極秘 親切丁寧低利にて御貸す滿鐵社員特別便宜取計西通七番地（商業銀行横八）佐藤へ

株券 滿鐵株其他有力株賣買金融極秘日歩最低現物店 西通三五電六六六三 大連案内社

金融 金の事なら第一低利親切丁寧借主本位の連鎖街 小笠原へ 衆樂園ビル三號

金融 電話賣買及諸金融便宜懇切御取扱致します 丸大商會 電話七五七六番

金融 信用貸動人の方極秘低利大口小口恩給小切手沙河口仲町四九松光社電話〇一六四番

日掛 秘密嚴守迅速貸出 若狹町三〇澄友ビル二ノ五 多田

電話 賣買並に金融月賦販賣名義變更せずとも貸出す 西通三五電六六六三 大連案内社

信用 貸金御相談に應ず 西通十七番地（西廣場交番裏通角） 惇光社

保險 簡易すぐ立替前借失効可八女子商品券債券買入天神町二商業前大洋社電二二三六一

電話 金融賣買は何と云つても確實だ名義變更せずとも貸出す正眞洋行電話五五五七番

信用 貸小切手割恩給其他迅速融通 大連市龍田町百十五 德盛社

**印刷と寫眞**

寫眞 大連寫眞館晝夜撮影男女支那服の準備有 日本橋際 電話三五八四番

實印 の御用命は 吉野町 一萬堂 電七八五九番

**食料品**

牛乳 バター、クリーム 大正牧場 電七七七二

牛乳 バタ、クリーム 大連牛乳株式會社電四五三七番

牛乳 バタ、クリーム アイスクリーム 滿洲牧場 電話六一三四番

ギン ザマンヂユウ 連鎖街銀座通り 日露洋行 電二二一三二

**名藥**

胃病 には伊勢町藥局の……第二胃の藥を電話六八二四番、地方郵局直送

水蛭 有ります 大連劇場隣根本藥局電七八六二

淋病 藥・大學ミツテルの出現不思議に良く効御試あれ 大連沙河口大正通八五 三共商會

**治療**

モミ 治療お望の方は 電話六六八八番へ

淋毒 諸病家傳ハリ灸專門療院 浪速町二〇一電車停留所西

**醫院**

鶴見 齒科醫院 西公園町六九 電話八二〇三番

**雜件**

質 大々的貸出勉強紀の國屋質店 西公園町六九番地 電二一六〇四

内地 土産は遼東百貨店支那みやげ部へ 電三二七一番

門札 瀬戸物へ彫り込み 三河町 池内 電話八六七五番

ピア ノ調律修繕 伊勢町 福音洋行電三八一…

クリ ーニングは 寶ドライ 彌生町 電八三二六

**醫院**

早川齒科醫院 大連市西通九三常盤橋附近 電話三九七一番

皮膚 性病 坂本醫院 佐渡町二〇西廣場幼稚園裏 電話四三二五番

**家政婦**

家政婦 一日泊込一圓より 共濟寮電三六六三番 臺所家事一切病人附添即刻派遣 西公園町五七

家政婦 附添婦 女中 通勤 住込 派遣 料金最低應御相談 八幡町四〇 岡部紹介所 電二二四九〇

看護婦 家政婦 派遣 家事一切病人附添通勤住込何れも致します 派遣多忙會員至急募集 誠心看護婦會 主 產婆 三浦芳子 聖德街一丁目三四六 電話九二六六番

**名藥**

呼吸器障害に 眞正 獺(カワウソ)の肝(キモ) 大連市播磨町一二一 發賣元 佐々木洋行（説明書贈呈）

惡疫豫防 油斷大敵倒れぬ先きに 四ツ目 にんにく葡萄酒を 常に召せ萬病撃滅、健胃腸整貧血、冷症、腺病質、神經痛婦人病に効果偉大 大連市山縣通 發賣元 鈴木商會 電話五八四九番 著名藥店・食料品店にあり

醫療士福原正義先生創製 強力治淋新藥 トリコノピン 得利格諾賓 Torigonopin 藥價（三十瓦一圓五十錢）（六十瓦三圓） 大連市信濃町四四 發賣元 日本橋藥局 電話八三六二 振替大連四四九七

**治療**

家傳 お灸 淋病、睾丸、關節、痔疾、近眼、婦人病、内膜、喇叭管、卵巢炎、胃腸、ゼンソク、神經痛、脚氣、健康は國家興隆の基本なり 大連市浪速町五丁目二百一番 家傳ハリ灸專門療院 信濃町電停大連検番向小路入る

鍼灸治療 大連市逢坂町百四十 いろは樓内（電五四五八） 天狗堂 石松吾七郎

**賣買**

妊娠あんま 小兒疳虫針乳もみ、腰痛、手足の痛、胃腸病一切、婦人病、ハリ灸、マツサージ、あんぷく 大連市美濃町二十五 辨天堂 風呂崎 電六六八八番

地金銀白金 專門賣買 大連市山縣通五五 合名會社 三清洋行 電二二六五〇

ミラータイヤー 特價宣傳 （御電話次第店員參上）

**家畜**

犬 ヂステムパー狂犬病豫防注射施行入院實費其他家畜類診療 石井家畜醫院 近江町電停前 電二一〇七四番

犬 セパード、チヤンピオン（英國）シラツンオブピカディ系仔犬、其の他優秀犬兒系統書付並に番犬各種 大連市櫻花臺一四九嶺南莊の横より入る 籾田畜犬商會

**雜件**

錦紗 銘仙 長襦袢 ドテラ（丹禪）仕立衣類製造卸 大連樂町ビル二五 小川道男商店 電四二四九

御使は富士(フジ)へ 電話二二四四四番 大連署公認 メツセンジヤース 大連市浪速町五丁目二〇八

和服 洋服 古着 トクニ ミシン 洋服・時計 高價買入 破格 金歯・金鎖 指環・書畫 骨董・道具 御報參上

電話二二三六一番 貸出 強勉 天神町二八 女子商業前 渡邊質店

黑板 鈴木式、福岡式アイデアルボールド 運動用具、學校、幼稚園用具―其他 大連明治町七 電二二六五九 協昭洋行

電氣器具 船來オスラム瓦斯入燈米國エバレデー電球電熱器及スタンド類 浪速町 山形洋行 電三〇一五・八八六八番

質 ―寫眞機― ―レンズ― 小型活動寫眞機 交流ラヂオ ミシン機蓄音機 時計類、洋服類 右絶對的多額貸致します其他一般質物何んでも極く御手輕に勉強して御融通申上げ升 大山通五七宅の店裏小路 高木質店 電話八四九八番

卸 仕立衣裳 コート さかい本店 大連日隆町 電五四三七

ぢ疾・性病 神經痛・ロイマチス 結核豫防接種 大連市信ノ男町六三 弘洛医院 電七〇五五番

植物性髪洗ひ

# 千代田シャンプー

一函(二個入)五錢

東京 株式會社 山岸商店

# 颱風圏内 (94)

畑耕一作　山田喜作畫

**呪文**(六)

夫人は、作法なんか考へてゐられないやうに、紳士の顏をまさもにマジ〳〵見やつた。

「れ、織江さん。こちら、お連れなんでせう?」

「え……」

「いゝじやありませんの。こちらと御一緒にお出なさい。わたし食堂へさういひつけて置きますわ」

「………」

織江は困じ果てゝ、救ひを求むるやうに、その紳士に眼をやつた紳士は素知らぬ顏で、鷹揚に葉卷を喫してゐた——この態度が、やゝ夫人の自尊心を傷けたやうだつた。同時に夫人として、いよいよ紳士の何者であるかを知りたくなつた。

「失禮ですけれど、お連れの方に御紹介くださいましな」

夫人はいつた。

「え……」

いよ〳〵困惑する織江——

「いゝでせう?れ、お差支へないでせう?」

「え……です……けれど……」

「織江さん。お茶を飲みにゆかうじやないか」

紳士の調子は橫柄だつた。

「え……」

「あの、わたくし……」

夫人は、自己紹介の形式で、進み出た。が、紳士は一瞥すら返さず、織江の手を取つて、行かうとした。

夫人は更に侮蔑を感じた。が、

「わたくし、甲斐龍美と申すものでございます。あの、織江さんとは、御懇意にしてゐる者で」

「はあ、さうですか」——それつきりで、紳士は頭をさげも、名乘りもしなかつた。「織江さん、行かう」

「まあ……」

夫人は不快げに眼ばたきした——振り向きもせず、大股に織江を拉し去る紳士。

その時、うしろから走り寄るやうに聲をかけた者——

苅部と尾澤だつた。

「や、夫人さん!」

「今日、工業倶樂部で、ちよつとした午餐の會合がありましてな。久し振に二人落ちあつた譯です。で、會が濟むなり、夫人さんを訪問しようといふことになつて、目黒まで出かけたのですが、こゝへ芝居見物だといふお話なんで、すぐ引つ返してやつて來たのです」

「や、かうして、御一緒に芝居を見物することも久しぶりですれ。一度、お伺ひしよう〳〵と思ひながら、お互に多忙で失禮してゐました」

彼等は握手せんばかり、左右に立つた。

「おや、よく……」

夫人はしかたがなかつた。惡いところへといふ顏もできなかつた。

もう織江はかの紳士とともに、廊下を曲つてしまつた。

さうした夫人の心持に氣のつく筈のない苅部は例の海驢のやうに肥つた身體を搖り立てるやうに笑ひながら、

「夫人さん、尾澤君は、あれからちつとも夫人さんを訪問したことはないっていってゐますが、ほん

さうですか?尾澤君は、人を出し拔くに妙を得てゐる人間だから、どうも、怪しいと思ひますが……」

「いや、それは苅部さんにこそ言ひたい言葉だ。苅部さんは、夫人さんが輕井澤へ避暑された時、僕をまるでだまして、夫人さんを追つかけたのですかられ。あの前の晩、やはりなにかの會合で僕達は顏を合はせてゐるんです。それに苅部さんは、なんにもそんな話は持ち出さない。僕あ、後でそれを知つて、こりやあ怪しからんと思ひましたれ。大いに抗議をしやうと思ひましたれ。尤も、その、僕の心が通じてか、苅部さんは、あゝして、金庫破壞事件で、狼狽しながら、東京へ歸つて來なきやならなかつたが……はつはつはつ」

尾澤は例の栗鼠のやうな眼を光らせながら笑つた。

## 主婦ノート

□經濟といふ、決して金を使はぬ事でない、無駄をしない事である。□そんな事は誰でも知つてゐる、知つてゐて、つひ小遣を使ひ過ぎて月末に蒼い顏をする奥さんが多い。□あれも無駄だつた、これも無駄だつたで、どうしたら理想的な經濟生活が出來るか、よく質問されるが……と前置して日本女子大の某先生は曰く

「こんな人の經濟生活の根本を直すには雜誌を讀むことをすゝめてゐます。雜誌は僅かな金で實際記事もあり評論もあり經驗談もあり知識もありで、すべてが網羅されてゐますからこれを參考にしたらどの位實生活の無駄が省かれるかしれません。例へ時間的にも經濟的にも餘裕のない人にとつて毎月僅か五十錢位の事で、修養が得られ、面白い小說や記事で慰安が得られたらこれほど經濟的な事はあるまいと思ひます」と

## 就職戰線と雜誌

何しろ就職地獄の今日、見事合格も容易でないが、某會社の重役曰く、

「此頃は何しろ實力のある人が欲しい。學校でいくら出來ても、社會へ出ると又別だ、そこで、私は人物の常識や實力を試驗するのに先づその讀んでゐるものを聞くことにしてゐる。

「あなたは雜誌を讀でゐますか」

「ハイ讀んで居ります」

と、これはやゝ上の方だ。

「二三種は讀んで居ります」——かう答へる人ならもう占めたもので、大ていの腕なら常識なら間違はなし、そこで私はその讀んでゐるものだ……と語つたが適に人を見る要點である。

雜誌でその人の適性を更に判斷する要點である。

無味乾燥の教科書よりも人間味のある雜誌が人物教育に役に立つ事は此の重役の言葉が裏書きしてゐる。

## 少女倶樂部(十月號)

明治時代の國文學者として一世に謳はれた落合直文先生の名文章、流石に美しいものだ、須藤しげる氏の挿畫と共に少女讀者の全的支持は疑ひもないところ、西條八十氏の解說的名文また著しい魅力をもつ=內容一斑=北村壽夫氏の學校劇「あわて醫者」「シンドバッドの冒險」「日本一の飯炊」「救の信號」「選手の妹」「第九の王冠」「おさらひ橫町」「金銀島」など好讀物澤山

## 少年倶樂部(十月號)

「偉くなる少年號」は荒木陸相の少年時代、松下村塾の外少年の知識を豐富にする讀物が多い、附錄一しかり型學習博物館」八十枚一組、第二附錄に「猛獸ゲーム」といふ凄いのがある、讀物は竹田敏彦氏の野球小說、豐島興志雄氏の頓智物語、南洋一郎氏の空軍物語など、雜誌週間を記念する特別號で絕好のチヤンスだ

## 日の出十月號

附錄世界に輝く日本の偉さ卷頭橫濱沖で擧行された大觀艦式の雜誌で見ることができない、又な美麗なグラフで飾つてゐるが他の雜誌で見ることができない、又「名士のあるひと時」に荒木大臣が令息と相撲とつてゐる寫眞などは微笑ものだ、平田晋策の「米支協同の空中作戰」日露海戰秘中の秘と銘うつた「瀧川大佐破天荒の大快擧」は流石特ダネ「松室大佐と共に死刑を免れた話」朝名鐘の「印度革命に節る日本志士の死」等特に今月は努力と苦心のあとが見える

## 圍碁は 上達し易い 新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに見えて却て覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはすぐなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

**東京** 阿佐ヶ谷五二四番地圍碁研精會で今回發賣した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の定石互先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講義してある

**定石** をスッカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、その上に井目八目七目六目五目四目三目二目の必勝の打ち方戰術がめい〳〵わけて講義してあるから初心者でも

**本筋** の此本につき研究されるなら一箇月を出でずして初段以上の實力を獲得されるのである

尙この外、名人大家の實戰詰碁、太閤碁、長生、缺眠活等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部(二冊)二百七十頁の

**大冊** であるが今回新會員五百名限り實費一圓五十錢にて分譲する由且三十版記念に輕便碁器一組及び質問券を無代添呈する趣なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料八錢を加へて拂込むかハガキで申込めば代金引換郵料實費でも送る